

『御前崎の教育』



平成 30 年度

スクラム御前崎

—郷土を愛し未来を創る人づくり—



御前崎市教育委員会

市民憲章

1. わたくしたちは、きまりを守り、心ふれあうまちをつくります
1. わたくしたちは、自然を愛し、安らぎのあるまちをつくります
1. わたくしたちは、働くことに喜びをもち、健康な心と体をつくります
1. わたくしたちは、学ぶ心を大切にし、薫り高い文化をつくります
1. わたくしたちは、未来をみつめ、世界にひらかれたまちをつくります

目 次

基本構想 -----	1
御前崎の教育グランドデザイン -----	5
教育委員 -----	6
教育委員会組織図 -----	7
乳幼児教育	
【これからの中社会を生き抜くための心の根っここの育成】 -----	8
学校教育	
【これからの中社会を生き抜くための資質・能力の育成】 -----	22
社会教育	
【誰でもいつでもどこでも学べる生涯学習の推進】 -----	37
御前崎市立図書館	
【市民とともに考え、ともに歩む図書館】 -----	50
学校給食共同調理場	
【子どもの心と体を支える魅力ある給食】 -----	52
学校施設整備	
【充実した教育環境の整備】 -----	53
資料 -----	55

「スクラム御前崎」（御前崎の教育）基本構想

平成30年度御前崎の教育の基本目標

「郷土を愛し、未来を創る人づくり」

基本目標と基本方針について

平成30年度は、「子どもたちの夢と希望があふれるまち御前崎」をまちづくりの将来像とした第2次御前崎市総合計画の3年目となります。

御前崎市教育委員会では、「まちづくりは人づくりから」の考えに基づき、平成27年度から、「郷土を愛し、未来を創る市民の育成」を教育の基本目標に掲げ、スクラムプランで推進する御前崎の教育を開拓してきました。

平成28年度に、基本目標を「郷土を愛し、未来を創る人づくり」に改め、社会全体で協働して人づくりを進めるスクラムを強化するため、「御前崎の人づくり」を『スクラム御前崎』と名付けました。

平成30年度も引き続き、園・学校・家庭・地域・行政がスクラムを組み『スクラム御前崎』をさらに推進し、深化させていきます。

『スクラム御前崎』の教育が目指す子どもの姿

「郷土を愛し、未来を創る子」

グローバル化や情報化をはじめとする社会の急激な変化とともに、少子高齢化、人口流出や地震津波災害への不安、エネルギー問題、経済格差の拡大など、今日的な社会問題が、教育へも大きな影響を及ぼしています。

このような21世紀型の社会問題と御前崎市の子どもたちの現状をとらえ、目指す子供たちの将来像を「郷土を愛し、未来を創る子」としました。

これまで求められてきた確かな学力、健やかな体、豊かな心を基盤とした「生きる力」の深化を図るとともに、「社会の変化に柔軟に対応し、多くの他者と様々な関わりを広げ、より豊かな自己の人生とよりよい社会を切り拓いていく力」を持った子どもたちを育てることが求められます。

そのため、『スクラム御前崎』が目指す子どもの姿を、次の4つの具体的な姿で表しました。

高い志や夢を持って生きる子

〔高い志や夢を持って、問題解決に主体的に意欲的に向かう力を持つ子〕

学び続ける子

〔自己の人格を磨き、豊かな人生を送るために、生涯問い続け、学び続ける力を持つ子〕

他者と豊かにかかわる子

〔多くの他者と関わり、豊かな人間関係を築くことができる力を持つ子〕

社会とかかわっていく子

〔社会や世界に関心を持ち、関わりながらよりよい社会を創り出そうとする力を持つ子〕

そして、次の基本方針をもとに、基本目標及び子どもたちの将来像の具現化に向かいいます。

【基本方針】

1. 園・学校・家庭・地域・行政がスクラムを組み、社会全体で協働して人づくりを進めます。
2. 生涯にわたって学び続け、互いに高め合うことのできる人づくりを進めます。

御前崎の教育の基本施策

～ キーワードは『スクラム御前崎』！～

① スクラムで推進する御前崎の教育

子どもたち一人一人が、「社会の変化に柔軟に対応し、多くの他者と様々な関わりを広げ、より豊かな自己の人生とよりよい社会を切り拓いていく力」をつけるために、園・学校・家庭・地域・行政がそれぞれの役割を理解し、責任を果たすとともに、それがつながり合いながら社会全体で協働して子どもの育成に当たることが求められています。未来の御前崎市を担う子どもたちが社会的・経済的に自立した人間に育つためには、子どもたちにどんな力をつけ、どのように育てていくかを社会全体で考えていくことが大切です。

「家庭での育ち」「園・学校での育ち」「地域・社会での育ち」をつなぐために、「スクラムスクール運営協議会（御前崎型コミュニティスクール）」等を通して、園・学校・

家庭・地域・行政がスクラムを組み、地域ぐるみで青少年の育成を図ることに取り組んでいきます。

② スクラム・スクール・プランで推進する子どもの育成

少子化や核家族化の進行、地域コミュニティの希薄化等により、対人関係に悩む子どもたちが増えています。また、小1プロブレム、中1ギャップと言われるように、新しい環境での学習や生活への不適応が、不登校等の生活指導上の諸問題につながる事態も少なくありません。

未来の御前崎市を担う子どもたちが、社会的・経済的に自立した人間に育つためには、社会全体で子どもたちを育てるとともに、園、小学校、中学校、高校が「子どもたちの学びと育ち」を途切れないようにする必要があります。校種により子どもたちの発達段階は違いますが、「御前崎市の子どもの将来の姿」を描き、園、小学校、中学校、高校がそれぞれに果たす役割を認識することが大切です。

そのために、園、小学校、中学校、高校の教職員が「スクラム・スクール・プラン」を通して、これから社会を生き抜くための資質・能力の育成を目指し、子ども観や教育観の共有を図っていきます。

③ スクラムで推進する生涯学習

「社会の変化に柔軟に対応し、多くの他者と様々な関わりを広げ、より豊かな自己の人生とよりよい社会を切り拓いていく力」は、子どものみならず、市民の方々にも求められます。「まちづくりは人づくりから」の考え方のもと、子どもから大人まで「郷土を愛し、未来を創る人」になり、みんなでよりよい社会を築き、市民みんなが幸せになることが大切です。

そのため、誰でもいつでもどこでも学べる生涯学習を推進し、市民みんなが生涯にわたって学び続け、互いに高め合うことができる人づくりを進めます。文化団体との連携による文化芸術の振興、公民館主催の活動を通しての地域コミュニティや生涯学習、体育協会・スポーツ推進委員と連携して行う各種スポーツ大会による健康増進のスポーツ振興に取り組みます。

さらに、郷土の宝であるアカウミガメや白羽の風蝕礫産地など文化財の保護と市民への啓発活動により、郷土への誇りと愛着を育みます。また、生涯学習の拠点となる図書館アスパルは、「市民とともに考え、ともに歩む地域に根ざした図書館」を目指して、市民の参加と協働による図書館活動を行います。

平成30年度の具体的施策

(1) スクラムプランで推進する教育委員会

- 『スクラム御前崎』の教育を推進するため、教育委員の研修を深めます。

- 常に実態・課題把握に努め、『スクラム御前崎』の教育の推進を図ります。
- 園・学校・施設での移動教育委員会を行います。
- 『スクラム御前崎』の活動を広く発信します。

(2) これからの中社会を生き抜くための心の根っここの育成を図る乳幼児教育

- 「遊び込む子」育成を目指し、保育の質を高めます。
- 家庭や地域と一緒に子どもを育成します。
- 早期からの発達支援の充実を推進します。

(3) これからの中社会を生き抜くための資質・能力の育成を図る学校教育

- 教職員一人ひとりの授業力の向上を図ります。
- 心と体づくりを推進します。
- 個にきめ細やかに対応する教育環境体制づくりを進めます。
- スクラムによる園・学校・家庭・地域の教育力向上を図ります。

(4) 誰でもいつでもどこでも学べる生涯学習の推進を図る社会教育

- スクラムで御前崎の教育を推進します。
- 誰でもいつでもどこでも学べる生涯学習を推進します。
- スクラムスクールプランで子どもを育成します。
- 生涯スポーツを推進します。
- 地域の活性化、市民の健康と福祉の増進を図ります。

(5) 市民とともに考え、ともに歩む図書館

- 市民の力を活かした図書館活動を推進します。
- 子どもの読書活動を推進します。
- 生涯学習の拠点として快適で魅力あるサービスを提供します。

(6) 子どもの心と体を支える魅力ある給食

- 食育と地産地消を推進します。
- 施設や設備の計画的な整備を推進します。

(7) 充実した教育環境の整備を図る教育総務

- 安全安心な教育環境の充実を図ります。
- ＩＣＴ機器を活用した教育に必要となる教育環境を整備します。
- 小学校に太陽光発電設備を設置し、エネルギー教育の環境を整備します。
- 浜岡中学校の建替えを進めます。

御前崎の人づくり

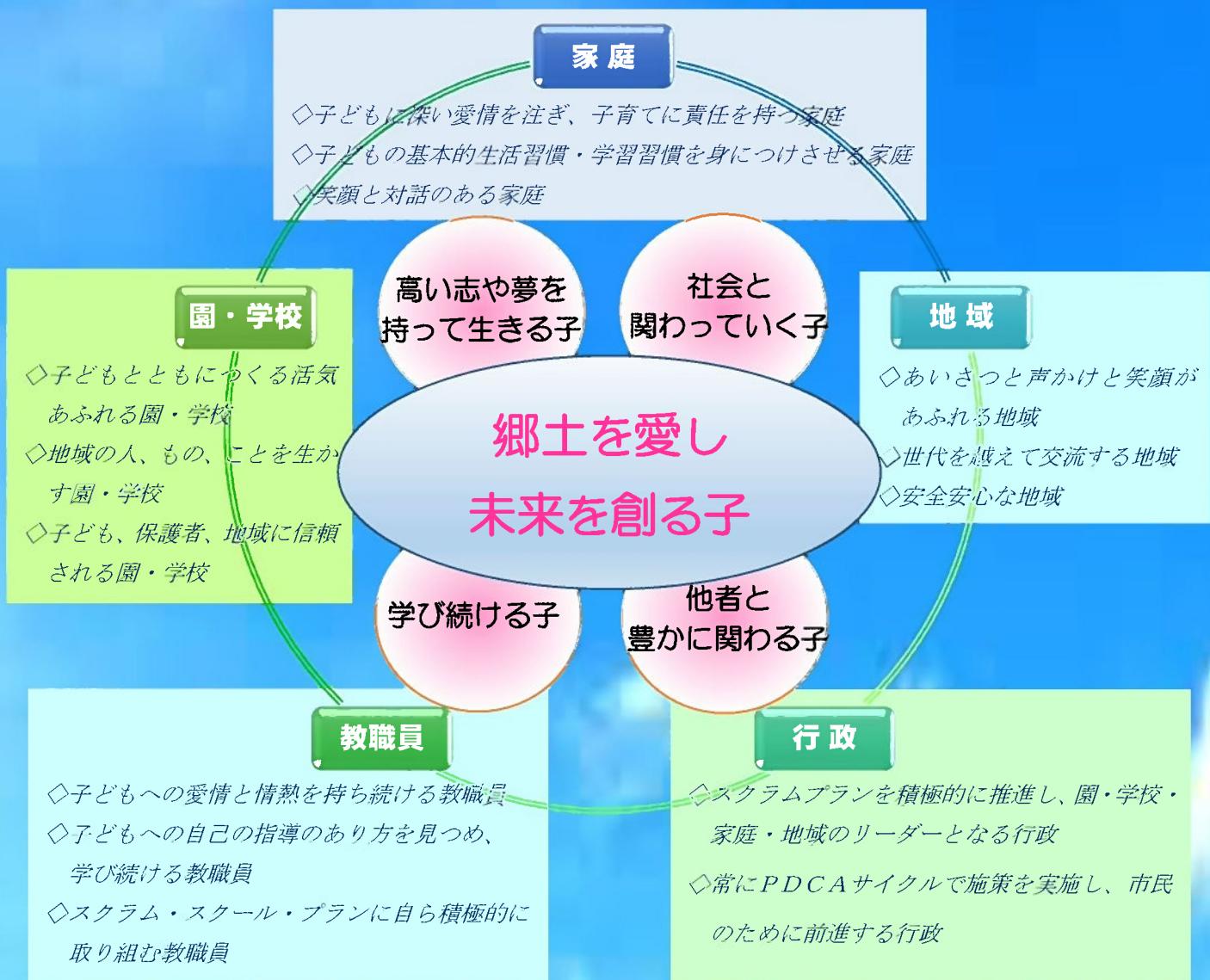
スクラム御前崎

【基本方針 1】

園・学校・家庭・地域・行政がスクラムを組み、社会全体で協働して人づくりをすすめます。

【基本方針 2】

生涯にわたって学び続け、互いに高め合うことのできる人づくりを進めます。



スクラムで推進する 御前崎の教育

- ・スクラムを組んで取り組む園・学校・家庭・地域・行政
- ・地域ぐるみで取り組む青少年健全育成

スクラム・スクール・プランで 推進する子どもの育成

- ・生きていく力の基礎の育成
 - ・これからの社会を生き抜くための資質・能力の育成
- | | | |
|----------------|-------------|-------------------|
| 基礎基本の
知識・技能 | 思考力・
創造力 | 主体的に人・
社会と関わる力 |
|----------------|-------------|-------------------|
- ・充実した教育環境
 - ・子どもの心と体を支える魅力ある園・学校給食

スクラムで推進する生涯学習

だれでもいつでもどこでも学べる生涯学習の充実

- ・誰でも参加し、楽しく学ぶ生涯学習の推進
- ・文化財・芸術文化の継承と推進
- ・市民と共に考え、共に高め合う図書館
- ・心身共に健康な市民を目指すスポーツの振興

教育行政

教育委員会

(1) 御前崎市教育委員会

2018/4/1現在

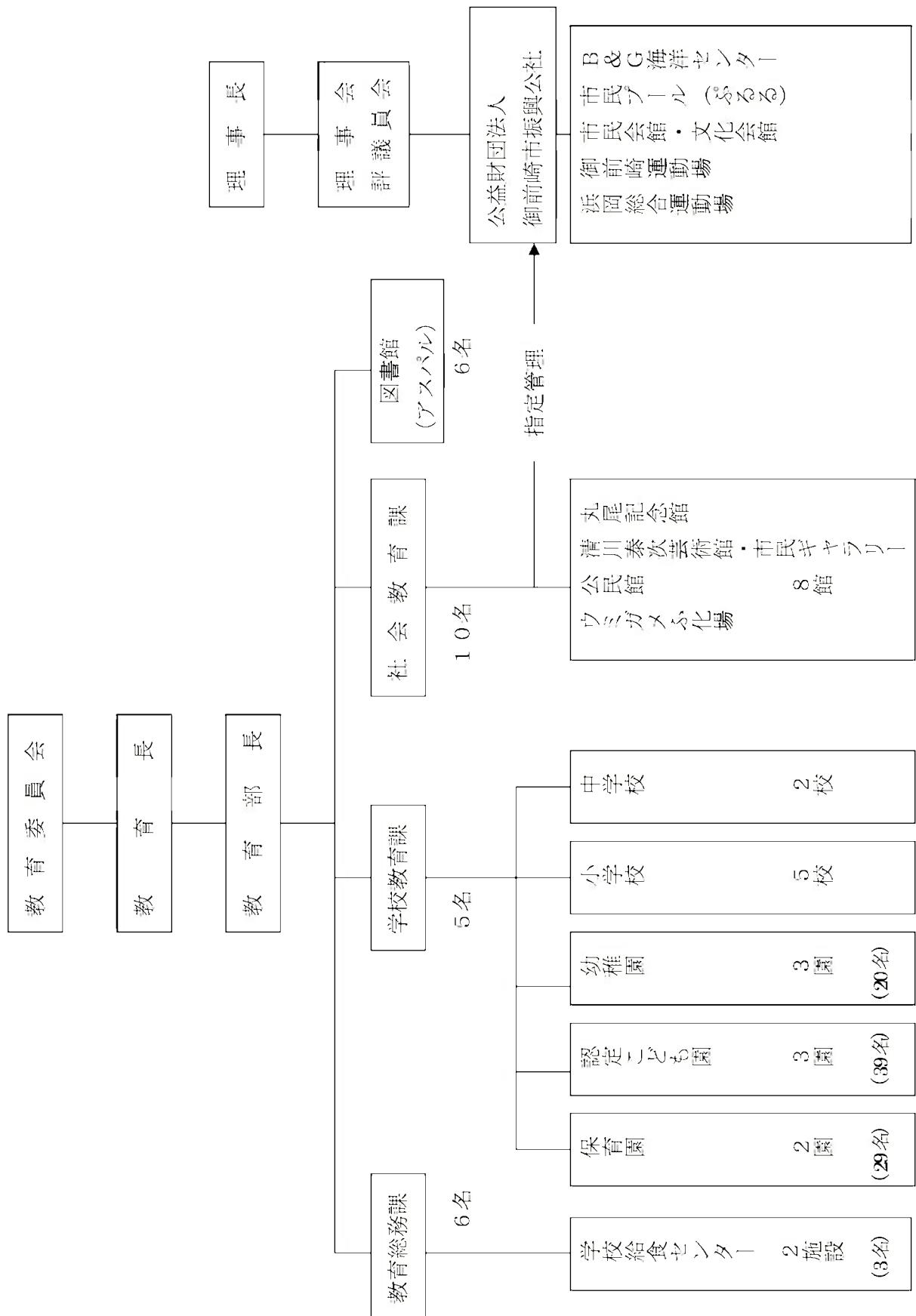
役職名	氏名	初就任日	現任期	
			就任日	満了日
教育長	河原崎全	2018/4/1	2018/4/1	2021/3/31
職務代理者	吉村勝	2008/6/24	2016/6/24	2020/6/23
委員	紅林幸枝	2012/6/24	2016/6/24	2018/6/23
委員	下村勝	2016/12/1	2016/12/1	2018/6/23
委員	竹田和世	2017/3/1	2017/3/1	2019/6/23

(2) 御前崎市牧之原市学校組合教育委員会

2018/4/1現在

役職名	氏名	初就任日	現任期	
			就任日	満了日
教育長	河原崎全	2018/4/1	2018/4/1	2021/3/31
職務代理者	吉村勝	2008/7/4	2015/1/17	2019/1/16
委員	本目武彦	2005/12/8	2016/1/17	2020/1/16
委員	原崎志保	2014/1/17	2018/1/17	2022/1/16
委員	下村勝	2017/1/17	2017/1/17	2021/1/16

教育委員會組織圖



乳幼兒教育

これからの社会を生き抜くための 心の根っここの育成

(平成30年度 乳幼児教育)

学びにつながる
自発的な遊び



さくらこども園
おもいきり遊ぶ子

高松幼稚園
ワクワク！！
心が動く 体が動く

白羽保育園
いってみよう！きいてみ
よう！やってみよう！

北こども園
「おもしろそう」「こう
しよう」「またやるか」
と遊ぶ子



遊び込む子

1.『遊び込む子』育成を目指し、保育の質を高めます

自発的な遊びや体験を充実させる環境作り
遊び込む子を追求するスクラム研究会・歳児別研修会
教諭・保育士の資質向上を図る各種研修会

2.家庭や地域と一緒に子どもを育成します

家庭教育の推進 地域子育て支援センターの充実
地域の教育力を生かした保育の推進
スクラムグッドマナーの推進 親子で考える防災教育

3.早期からの発達支援の充実を推進します

すこやか相談(5歳児) 巡回相談・相談事業
個性伸長支援員配置 療育機関による出前型療育の推進

御前崎こども園
やってみよう！

池新田幼稚園
やるぞ！と
夢中になって遊ぶ子

浜岡保育園
保育園っていいな
保育園大好き

白羽幼稚園
「いいこと かんがえた！」

高松保育園(私立)
「みつけた」「楽しい
ね」「一緒にあそぼ」
「朝ごはんでモリモリ」



☆スクラム御前崎☆

～スクラム・スクール・プランで推進する子どもの育成～

【これからの社会を生き抜くための心の根っここの育成】

乳幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期です。そのため、乳幼児期からの安定した生活を基礎に、園での主体的な遊びを通して学びに向かう力や人間性等、これからの社会を生き抜くための心の根っこを育成していきます。

また、園で培った力が滑らかに小・中学校に接続できるよう、スクラム・スクール・プランを積極的に推進します。

1 『遊び込む子』育成を目指し、保育の質を高めます。

『遊び込む』とは、幼児が身近な環境に興味関心を持って自ら関わり、遊びを継続し、発展させながら夢中になって遊ぶ姿です。『遊び込む』ことで充実感や満足感を味わい、思考力、判断力、表現力、学びに向かう力、人間性などこれからの社会を生き抜くための心の根っこを育てられるよう、教育・保育を充実させます。

(1) 自発的な遊びや体験を充実させる環境作り

小学校の学びにつなげる自発的な遊びや体験を重視します。子どもたちが夢中になって遊び込めるよう素材の選定や配置を工夫し、自発的な遊びを誘発させる園環境を整えます。園に通うことが楽しいと感じる子ども 100%を目指します。

(2) 遊び込む子を追求するスクラム研究会・歳児別研修会

スクラム・スクール・プランで取り組む研究会や歳児別研修会で、公開保育を通して遊び込む子の姿の追求や子ども観の共有をしながら、学びにつながる遊び・とぎれない教育の実現を目指します。

・スクラム研究会

園会場・・さくらこども園 10/26 (講師 奈須教授)

小学校会場・・白羽小、浜岡北小 6/13

中学校会場・・浜岡中、御前崎中 10/3



・歳児別研修会（公開保育）

2歳児・・浜岡保育園 8/1

3歳児・・池新田幼稚園 6/19 北こども園 9/12 (講師 永倉教授)

4歳児・・白羽幼稚園 5/22 高松幼稚園 10/16 (講師 永倉教授)

5歳児・・白羽保育園 6/28

全学年・・講話 (講師 永倉教授) 7/14

(3)教諭・保育士の資質向上を図る各種研修会

それぞれの経験年数・立場・担当に応じたきめ細かな研修を強化することで専門職として保育力・教育力を磨きます。

- ・初任者研修会・・幼稚園・こども園幼稚部(県)、保育園・こども園乳児部(市)
- ・2・3年次研修会
- ・地域支援課幼稚園等定期訪問(6月 御前崎こども園)
- ・都道府県協議会教育課程研修会(8月 指定園 高松幼稚園)
- ・中堅教諭等資質向上研修
- ・園職員全体研修会(8月)
- ・幼児教育研修会(園長 5回 視察)
- ・副園長研修会(6回 視察)
- ・リーダー研修会(3回 視察)
- ・主幹教諭教務主任研修会(2回)
- ・個性伸長支援員養成研修会(2回)
- ・個性伸長支援教育コーディネーター研修会(2回)



2 家庭や地域と一緒に子どもを育成します。

家庭・地域との連絡や情報発信を強化し、一緒に子どもを育てていく意識の向上を図ります。また、こども園併設の地域子育て支援センターを通じて、在園児以外の親教育や育児支援を充実させます。

(1)家庭教育の推進

遊びを十分楽しめるように、また健康な心と体作りの基盤となる『早寝・早起き・朝ごはん』の生活習慣が乳幼児期から身につけられるよう、家庭に積極的な働きかけをしています。子育てを楽しいと感じられる保護者100%を目指します。

(2)地域子育て支援センターの充実

たけのこ(北こども園)、さくらんぼ(さくらこども園)、みさきっこ(御前崎こども園)、にこにこランド・ぴよぴよ(高松保育園)の各支援センターにおいて、親同士、子ども同士の交流の場の提供、育児相談、育児に関する講習会、センター合同行事等を実施し、家庭で保育をしている親の支援や親教育を実施します。

(3)地域の教育力を生かした保育の推進

各地域の特性を生かし、地域の行事・活動への参加や施設と交流・地域の人材を活用

トディーチャーにした保育活動・園外活動等、多様な人との関わりや地域の自然に触れる機会を積極的に持ち、地域の人・物・ことに触れる活動を推進します。



(4) スクラムグッドマナーの推進

『あいさつで つくろうスクラム 地域と共に』を合言葉に、保護者・地域と共にあいさつ運動を積極的に進めていきます。

(5) 親子で考える防災教育

実際の災害を想定した小学校との合同引き渡し訓練を実施し、親子で一緒に考えることで防災意識を高めます。

3 早期からの発達支援の充実を推進します。

関係機関とスクラムを組み、早期からの発達支援を充実させることにより、保護者の不安解消やよりよい就学支援につなげていきます。

(1) すこやか相談（5歳児）

保護者の育児不安の軽減や子どもの健やかな発達を支えるため、5歳児全員に対して、市独自の健康相談を実施し、関係機関で情報を共有することでスムーズな就学につなげていきます。

(2) 巡回相談・相談事業

健やかな発達を支え、保護者の不安軽減のため教育相談を実施します。（年間10回）また、職員が専門家による指導を受けることにより、その子に合った適切な支援を行います。（各園3～5回）

(3) 個性伸長支援員配置

特別な支援を要する子等、個の発達に応じたきめ細やかな支援ができるよう個性伸長支援員を配置します。

(4) 療育機関による出前型療育の推進

療育関係機関と連携し、園訪問や園に出向いての療育を推進します。また、支援方法などを共有することで、よりよい支援につなげていきます。

保育園・幼稚園・認定こども園一覧

平成30年度

園名	区分	園長名	所在地	電話番号	園目標
浜岡保育園	市立	富田 美佐子	池新田2336-1	0537-86-2211	笑顔いっぱい・やさしさいっぱい・友達だいすき
白羽保育園	市立	等原 洋子	白羽3576-1	0548-63-3023	笑顔いっぱい げんきな子
池新田幼稚園	市立	河原崎 晴美	池新田5814	0537-86-2049	やる気いっぱい 友だちいっぱい
高松幼稚園	市立	川口 深也子	門屋2070-103	0537-86-3427	元気いっぱい 友だち大好き
白羽幼稚園	市立	栗林 泰代	白羽3520-46	0548-63-3246	「幼稚園大好き」笑顔いっぱい しろわっこ
幼稚園型認定こども園 北こども園	市立	博林 麻由美	上朝比奈2692-12	0537-86-3234	笑顔いっぱい 友達いっぱい やる気いっぱい
幼保連携型認定こども園 さくらこども園	市立	植田 明美	佐倉888-1	0537-86-3036	げんきいっぱい さくらっこ
幼保連携型認定こども園 御前崎こども園	市立	山下 美幸	幼稚棟:御前崎78-27 乳児棟:御前崎2936-2	幼稚棟:0548-63-2342 乳児棟:0548-63-2386	元気いっぱい 笑顔いっぱい 友だちだいすき
高松保育園	民間	一色 紗江	門屋2070-19	0537-86-7878	豊かな心と丈夫な体

園児数一覧

平成30年4月1日現在

園名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	
浜岡保育園	130	5	21	22	39	25	25	137	
白羽保育園	110	5	12	16	20	17	19	89	
高松保育園	90	5	18	18	17	17	18	93	
小計	330	15	51	56	76	59	62	319	
池新田幼稚園	260	—	—	—	34	44	38	116	
高松幼稚園	100	—	—	—	17	17	25	59	
白羽幼稚園	160	—	—	—	20	15	18	53	
小計	520	—	—	—	71	76	81	228	
幼稚園型認定こども園 北こども園	長時間部	25	—	—	—	5	8	13	26
	短時間部	95	—	—	—	10	20	13	43
幼保連携型認定こども園 さくらこども園	長時間部	123	4	17	22	29	23	34	129
	短時間部	120	—	—	—	27	26	24	77
幼保連携型認定こども園 御前崎こども園	長時間部	102	3	12	14	20	18	15	82
	短時間部	61	—	—	—	8	18	12	38
小計	長時間部	250	7	29	36	54	49	62	237
	短時間部	276	—	—	—	45	64	49	158
保育計	580	22	80	92	130	108	124	556	
教育計	796	—	—	—	116	140	130	386	
合計	1,376	22	80	92	246	248	254	942	

※広域入所児童は除く

園目標
笑顔いっぱい
やさしさいっぱい
友達だいすき

園児の実態

- ・保育園が好きな子が多い
- ・安心して思いが出せる(出せている)
- ・エネルギーがある
- ・やりたいことがあり、繰り返して遊ぶ子が多い
- ・大人とのかかわりを喜ぶ子が多い
- ・自分の思いばかり言い、話を聞こうとしない
- ・状況に応じた言葉が言えない
- ・生活習慣が乱れている子が多い
- ・環境から不安や不満をかかえている子がいる。

総合的・主体的に育む10の姿

- ・健康な心と体
- ・自立心
- ・協同性
- ・社会生活との関わり
- ・道徳性規範意識の芽生え
- ・思考力の芽生え
- ・言葉による伝え合い
- ・自然との関わり生命尊重
- ・数量・図形、文字等への関心・感覚
- ・豊かな感性と表現

重点目標 保育園っていいな 保育園大好き

- ・ありのままの姿を受け止める
- ・スキンシップ
- ・思いの共感
- ・個々に応じた関わりと環境構成

- ・環境の見える化
- ・子どもの興味関心を探る
- ・幼児理解・環境の再構成・子どもと一緒にになって楽しむ
- ・認め・共感・試す・実体験
- ・遊びのきっかけ(もっとやりたいの気持ちを高めるため)
- ・きっかけ作り(遊び出し)

- ・おたより・面談
- ・保育参加
- ・行事の様子の掲示
- ・連絡ノート・懇談会
- ・送迎時のやりとり・笑顔で挨拶
- ・ボイスシャワー
(褒める、今日の事を優しく温かく伝える)

子どもの思いを
受け止める

じっくり

「もっとやりたい」とあそぶ

はずむ声

くり返し遊ぶ

笑顔

目が
キラキラ

家族の笑顔

スクラム御前崎の基本目標
郷土を愛し、未来を創る人づくり

平成30年度 乳幼児教育
これからの社会を生き抜くための
心の根っここの育成
～遊び込む子～



子ども主体の
遊び・生活

遊びが学びとなる
保育の充実
(子ども理解
環境構成)

職員間のチームワーク
保育の語りあい

【重点目標】

『いってみよう！ きいてみよう！ やってみよう！』

行動を起こす
言葉を言う・必要なことを言う 人の話を聞く
困ったことを聞く(尋ねる) 遊び・生活すべての行動
失敗を恐れずにやってみる

- ・自分からやってみようとする子
- ・「もう1回やってみる」と思える子
- ・流されずに自分の意志を通せる子
- ・おしゃべりを楽しむ子
- ・自分の思いを伝えられる子
- ・困っていることが言える子
- ・基本的な挨拶が自分からできる子

発達に応じた
働きかけ

受容的
肯定的な
受け止め

子どもの発語・
発話への
丁寧な対応



スクラム スクール プラン

幼・小・中の連携

- 交流
- グットマナーあいさつ運動
- スクラム教育講演会

保護者・家庭との連携

- 情報発信・情報共有
- 『親子ハッピー作戦』
- ・あさごはんをたべる
- ・おむかえぎゅう！
- ・たくさん ほめる

地域との連携

- 地域の力を借りた活動

乳幼児教育の目標

これからの社会を生き抜くための
心の根っここの育成 ～遊び込む子～

スクラム御前崎の基本目標

郷土を愛し、
未来を創る人づくり

《本園の教育課題》

「こうしたい！」「またやりたい！」という思いを持って、考えたり
工夫したりして存分に遊びを楽しんでほしい。

【笑顔で登園する子】

- ・安心できる場がある
- ・安心して生活している
- ・喜んで登園する
- ・元気な挨拶をする
- ・生活習慣が身についている
- ・自分の事が自分でできる

《園目標》

やる気いっぱい 友だちいっぱい

【夢中になって遊ぶ子】

- ・やりたいことがある
- ・自分から遊びだしている
- ・繰り返し楽しむ中で、考えたり、試したり、工夫したりしている
- ・もっとこうしたい、という思いを出している

【喜んで人とかかわる子】

- ・自分の思いをのびのびと出している
- ・友達がいる
- ・相手の思いを聴いている
- ・お互いに思いを伝えあっていいる
- ・人に親しみを持つ

具体策

《重点目標》

やるぞ！と 夢中になって遊ぶ子

- 教師との温かな関係作り
～あいさつ+肯定的な声掛け～

- やりたいことにとことんつき合う
興味を持ったことを深めていく～

- 思ったことを
気兼ねなく言える
雰囲気作り
～トラブルをチャンスに
気持ちの伝え合う場を作る～

家庭

地域

職員

『スクラム御前崎』

- 早寝早起きあさごはん
- スクラムグットマナー
- 抱きしめ10秒

専門機関

保幼こ
小中高



平成30年度 高松幼稚園グランドデザイン

御前崎の基本目標

郷土を愛し 未来を創る 人づくり

乳幼児教育

これからの社会を生き抜くための
心の根っここの育成
～遊び込む子～

園目標

「元気いっぱい 友達大好き」

教育課題

“これすき” “これやりたい”と
自ら動いて、遊ぶ力をつけたい

【具体策】

内面理解をし、自ら動いたり考えたりして
遊ぶ仕掛けの実践

なにかな？

おもしろ
そう！！

【今年度目標とする具体的な姿】

- ① 自分で考えて動く ②自分のやりたい遊びがある ③友達との思いのぶつかり合いがある

ね ら い

年少 喜んで登園し好きな遊びを楽しむ

年中 友達と一緒に遊びを楽しむ

年長 自分の思いや考えを出し合って
友達と一緒に遊びに取り組む

子どもの姿

年少うめ

- ①何でもいいという安心感を持ち、自分の動きを十分楽しむ
- ②自分の周りには楽しいことやおもしろいことがあることに気付き、やってみようとする
- ③“自分が！自分が！”とありのままの思いを出す

年中たけ

- ①やりたい遊びを自分で選んだり、やって楽しかった満足感を味わったりする
- ②2～3人の友達とかたまって過ごしたり、遊んだりするおもしろさを実感する
- ③思い通りになる楽しさ、ならないもどかしさを感じる

年長まつ

- ①自分の考えを持って、決めたり、行動したりする
- ②“これやるぞ！”と友達と一緒に取り組み充実感を感じる
- ③自分が友達にとっていい存在、必要な存在であることに気付き、自信を持つ

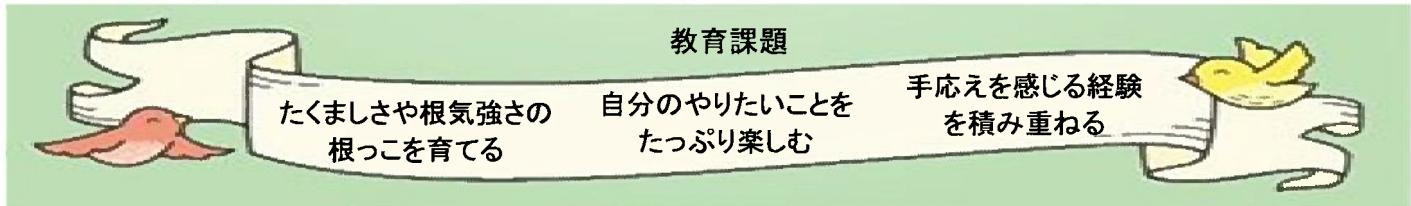
- ・早寝早起き朝ごはん
- ・ぎゅっと抱きしめ10秒

ス ク ラ ム 教 育

小学校↔園↔中学校（高校）

↑
保護者・地域

グッドマナー運動





笑顔いっぱい 友達いっぱい やる気いっぱい
園目標

スクラム御前崎基本目標

「郷土を愛し未来を創る人づくり」

乳幼児教育

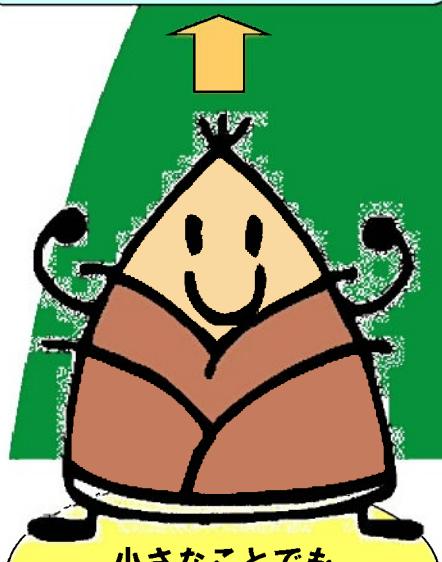
「これから社会を生き抜くための
心の根っここの育成～遊び込む子～」



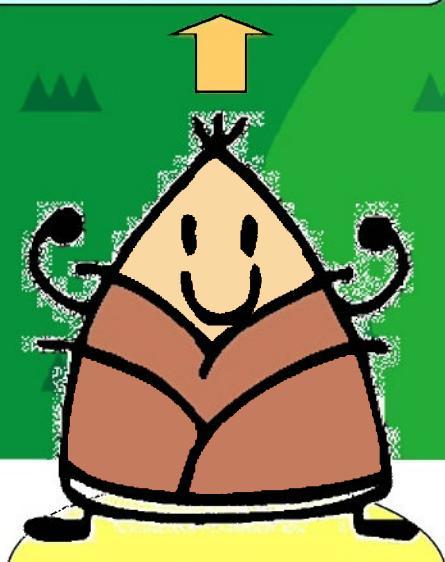
豊かな感性

人とのかかわり

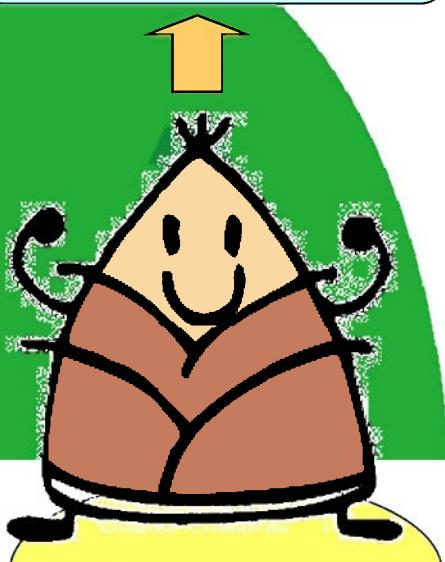
意欲



小さなことでも
心を動かして表現する子



友達と楽しんで遊ぶ子



なんでもやってみる子



【重点目標】「おもしろそう」「こうしようよ」「またやるか」と遊ぶ子

【具体策】 心も体も動かして遊びたくなる環境
自然を遊びに取り入れたくなる環境



スクラム御前崎の基本目標

「郷土を愛し、未来を創る人づくり」

「これからの中社会を生き抜くための心の根っこの育成 ～遊び込む子～」

《基本理念》

- ・保育園・幼稚園のそれぞれの良さを生かして就学前0～5歳児に
・貢献した教育・保育課程に基づき発達段階の応じた幼児教育・保育を行う。
- ・地域と家庭の子育て力向上と、子どもの健やかな育ちや子育ての喜びを実感で
きるよう地域の子育て家庭を支援する。



園目標

げんきいっぱい さくらっこ

《保育（教育）課題》

保育教諭や周りの大人に支えられ、安定した気持ちの中で、人と心を通わせながら、おもいっきり遊ぶ子になってほしい。

重点目標

おもいっきり 遊ぶ子

《具体策》

“心の安定 ～たっぷりの睡眠と明るい挨拶～”
“人とかかわる力を育むための環境と援助”



養護と教育の一体化展開

家庭との連携

地域とのつながり

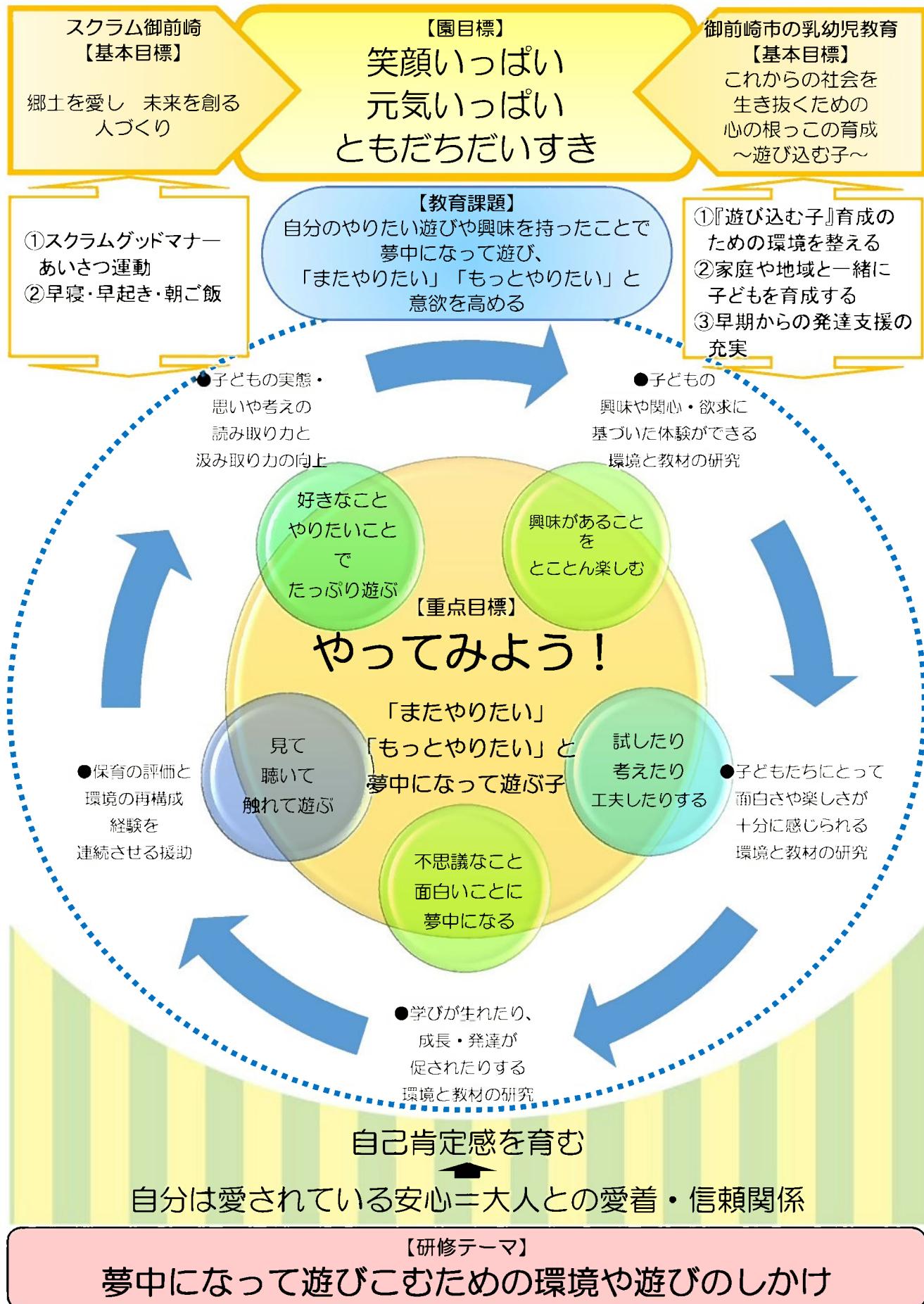
子育て支援センター（さくらんぼ）

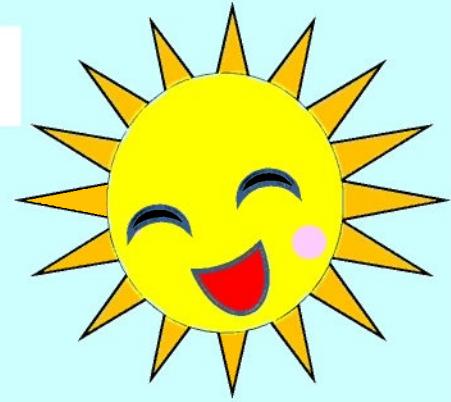
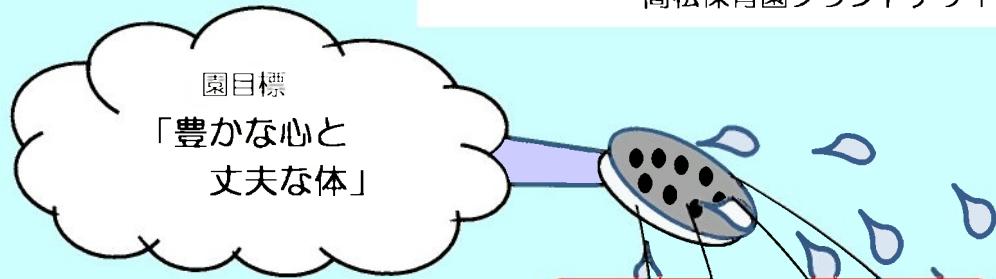
専門機関との連携

学校ボランティア

【経営方針】 こんなこども園をめざします！

園 児には『こども園大好き！ともだちだいすき！と笑顔いっぱいの こども園』
 職 員には『一人ひとりを大切に育てる喜びにあふれ、生き生きと過ごせる こども園』





家庭と園と地域の愛情

スクラム御前崎の基本目標

「郷土を愛し、未来を創る子」

子どもの
思いに
より添う

園と家庭
で共に見
守る

保護者の
思いに
より添う

市や
地域との
つながり

高保っ子 重点目標

◎み一つけた（発見） ～様々な事に興味関心を持ち、好きな遊びを楽しむ～

◎たのしいね（共感） ～色々な思いを共有し、楽しく遊ぶ～

◎いっしょにあそぼ（意欲） ～友達と関わりながら夢中になって遊ぶ～



高松保育園
オリジナルキャラクター
「豆レンジャー」

◎朝ごはんで 元気モリモリ！

居心地の
良い環境
づくり

共に
高め合う
保育士

園内研修
家庭とつな
がる食育

子育て
支援センター

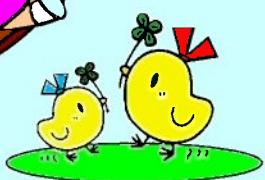


初代園長 河村百合先生遺訓

どうしり根っここの山桃さん
嵐なんかにびくともしない
なかよしこよしのおともだち
根っここの強い子になろう
山桃みたいに大きくなつて
夢に向かって翔たこう



にこにこランド



ひよひよ

学校教育

これからの社会を生き抜くための資質・能力の育成

教職員一人ひとりの授業力の向上を図ります

スクラム・スクール・プランで教職員の觀の共有を図り「とぎれない教育」の実現を

- 園・小学校・中学校スクラム研究会
- スクラムゼミナー
- 各種研修会
- 学力向上コンサルタント
- ALT配置 ICT支援員配置



心と体づくりを推進します

豊かな心と思いやりのある子を育て、地域へ貢献する活動の推進を

- 早寝・早起き・朝ごはんの推進
- スクラムグッドマナー運動
- キャリア教育 防災教育
- エネルギー教育
- マリンスポーツ体験



個にきめ細やかに対応する教育環境体制づくりを進めます

児童生徒一人ひとりに応じた教育の推進を

- しおかぜ先生 学習支援員 巡回相談 教育相談
- スクールソーシャルワーカー ICT機器整備
- 適応指導教室「サンルーム」
- 特別支援コンサルタント
- いじめ問題対策連絡協議会



スクラムによる園・学校・家庭・地域の教育力の向上を図ります

「つながり つくろう スクラムで」

スクラムスクール運営協議会 学校支援地域本部



御前崎小 みがき合い ささえ合い きたえ合い



白羽小 気づき 考え 行動する子



御前崎中 こころざし 高く りりしく たくましく



第一小 自分から みんなで



浜岡東小 気づき 認め合おう



浜岡北小 「たくましさ」と「思いやり」いっぱいの子



浜岡中 こころざしをもち 高め合う生徒

懇談会出席率
60%以上

授業がわかる
86%以上

学校が楽しい
93%以上

不登校出現率
1%以下

信頼できる
先生
89%以上

学校に肯定的な
保護者
87%以上

家・地域での
挨拶
86%以上

【これからの社会を生き抜くための資質・能力の育成】

学校教育の中で児童生徒に身につけさせなくてはならないのは、「これからの社会を生き抜くための資質・能力」です。『資質・能力』とは、「基礎基本の知識・技能」「思考力・創造力」「主体的に人・社会とかかわる力」のことです。

学校教育課は、「スクラム・スクール・プラン」を推進し、学校が児童・生徒に『資質・能力』を身につけさせる教育の営みを多角的に支えていきます。

1 教職員一人ひとりの授業力の向上を図ります。

『資質・能力』の育成を図るため、園・小学校・中学校・高校の教職員がスクラム・スクール・プランを通して、子ども観や教育観を共有し「とぎれない教育」の実現を目指します。

(1) スクラム研究会

「公開保育」「授業研究会」を通して、スクラム指定研究の成果を確認します。また、互いの教育の現状を交換し合いながら、子ども観、教育観を共有していくとともに、御前崎市の人づくりを担う同志としての仲間意識を醸成します。

・保育園・幼稚園・こども園スクラム研究会 (奈須教授訪問)

期 日=平成 30 年 10 月 26 日 (金) さくらこども園

参加者=保・幼・小・中の一部教員

(各園各校 1 人以上の職員が参加。小中は 2 年研を兼ねる)

内 容=公開保育参観+事後研

・小学校スクラム研究会

期 日=平成 30 年 6 月 13 日 (水)

参加者=中学校区の園・小・中の教職員

内 容=公開授業参観+事後研 (詳細は実施校が決定)

会 場=白羽小、浜岡北小

・中学校スクラム研究会

期 日=平成 30 年 10 月 3 日 (水)

参加者=小・中の全教員+園希望者

池新田高校・御前崎分校職員も参加

内 容=公開授業参観+事後研 (詳細は実施校が決定)

会 場=浜岡中学校区→浜岡中 御前崎中学校区→御前崎中

※平成 31 年度は、池新田高校を会場にスクラム研究会を開催予定

(2) スクラムゼミナール（奈須教授訪問）

全小・中学校で、授業改善に積極的に取り組みます。

「授業改善スーパーバイザー 上智大学奈須正裕教授」訪問指導日

白小 5/11, 7/27, 10/25 一小 6/28 東小 9/21 北小 9/12 浜中 6/14

さくらこども園 10/26

(3) スクラム全体講座（教育講演会）

スクラム全体講座とスクラム分散講座を隔年で実施する。

本年度は、全体講座は実施しない。

参加者＝保・幼・小・中の教職員全員。

目的＝子ども観、教育観を共有する。

(4) スクラム分散講座（研修会）

本年度は、新学習指導要領説明会が夏季休業中に実施されるため、各教科の説明会を分散講座に充てる。

(5) 「ALT」配置・英語活動指導員の配置

外国語指導助手（ALT）を浜岡中学校と御前崎中学校にそれぞれ配置し、英語指導を行います。また、週に2日程度、御前崎小・白羽小・浜岡北小に派遣し、小学校における外国語活動をより充実させます。

さらに、英語活動指導員を白羽小に配置し、御前崎小と白羽小の外国語活動の支援を行います。

(6) 「ICT支援員」配置

子どもたちの豊かな学びを実現するため、教員にアドバイスする支援員を配置し、ICTの授業活用を推進します。（勤務校 第一小 各校年間18日程度）

(7) 各種研修会

各校の管理職や教育指導の担当者を対象とした研修を行うことを通して、スクラムを組んで取り組む内容についての理解を深めるとともに、各校における指導の充実を図ります。

「校長会」「教頭会」「教頭・事務合同研修会」「主幹教諭教務主任研修会」

「SSP推進委員会」「授業改善推進委員会」「生徒指導主任・主事研修会」

「ICT推進委員会」「個性伸長支援教育コーディネーター研修会」

「養護教諭研修会」「支援員養成研修会」「初任者研修会」「2年次研修会」

(8) 2年目教員研修

新規採用から2年間の実践を研究論文としてまとめ、3年目に研究論文として応募します。論文作成に際しては、学力向上コンサルタントが指導助言します。

(9) 「防災教育」

小学校区保幼小合同引き渡し訓練＝小学校が中心になって計画を進めています。

(10) 「エネルギー教育」カリキュラム作り

原子力発電所の見学を含む・エネルギー教育のカリキュラムづくりを行い実施します。

小学校4年生から中学校3年生までの6年間でエネルギーについて学ぶ、御前崎ならではのカリキュラム作りを行います。



(11) 「キャリア教育」カリキュラム作り

中学校のキャリア教育の充実を図ります。CSディレクター・学校支援本部コーディネーターが地域と学校を結びます。

(12) 灯台村塾

地元企業や公共機関の協力を得て、学校では経験できない多様な学びの機会を児童生徒に提供し、学ぶことの楽しさに浸らせます。

2 心と体づくりを推進します。

豊かな心と思いやりのある心を育てるため、「スクラムグッドマナー運動」をはじめ地域へ貢献する活動を子どもたちの手で広げていきます。

(1) 御前崎市保・幼・小・中スクラムグッドマナー

御前崎市民のグッドマナーづくりを子どもたちが率先して進めていきます。

毎月10日をスクラムグッドマナーの日として、あいさつ運動をスクラムスクール全園・全校で行っています。

4/10, 5/10, 6/8, 7/10, 8/10, 9/10, 10/10,
11/9, 12/10, 1/10, 2/8, 3/8



(2) 人間関係プログラム学習等の推進

東京聖栄大学岡田弘教授や鳴門教育大学久我直人教授を招聘し、自己を見つめ、人との関わり方を考えることができる指導の在り方を教職員が研修します。

岡田教授：4/18 浜中 5/2 東小 7/5 白小

久我教授：4/13 御中 5/30, 12/2 一小 7/4, 12/11 東小 8/7, 12/17 白小 9/18 御小

(3) 情報モラル学習の推進

ICT 支援員を活用し、家庭と共に考える情報モラル学習の充実に努めます。また、ネットパトロールによるネット上の問題を監視し、委託業者から得た情報を各校の生徒指導に役立てます。



(4) マリンスポーツ体験の推進

御前崎の海を肌で感じ、海の良さを実感するため、市内 5 校の小学生を対象にマリンスポーツ体験を実施します。

(5) 読書活動の推進

読書活動の推進を図るため、「学校図書館司書」を 2 名配置し、『本と関われる子』を目指して、図書館整備と学校間やアスパルとの交流を進めます。

3 個にきめ細やかに対応する教育環境体制づくりを進めます。

特別な支援を要する子や不登校に悩む子など、児童生徒一人ひとりに応じた教育を推進するために、「しおかぜ先生」や「スクールソーシャルワーカー」の配置など、きめ細やかな指導や支援の充実を図ります。

(1) 「しおかぜ先生」配置

少人数指導・ティームティーティング、取り出し指導、放課後や長期休業中の補習学習により、学力向上及び不登校児童生徒削減を目指します。そのため、市費負担教員（4人）を任用します。

（任用校 白羽小・浜岡東小・浜岡中）



(2) 「学習支援員等」配置

児童生徒の安定した学習環境を確保するため、各種支援員を配置します。

- ・学習支援員 25 人
- ・養護教諭支援員 2 人
- ・サンルーム指導員 2 人

- ・外国人児童生徒支援員 1人
- ・スクールソーシャルワーカー 1人
- ・軽度発達障害トータルコーディネーター 1人
- ・専門指導員「不登校児童生徒保護者相談員」 1人
- ・専門指導員「図書館司書」 2人
- ・専門指導員「学力向上コンサルタント」 1人
　　「特別支援コンサルタント」 1人(新規)
- 「英語活動支援員」 1人

(3) 「巡回相談」「教育相談」

児童生徒や保護者の悩みを受けとめ、学校のサポートにつなげます。

(4) 就学時健康診断

各小学校で実施される健康診断（各学校）を課員がサポートします。

(5) 就学支援委員会

特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対して、教育学、医学、心理学等の観点から総合的な判断を的確に行います。

(6) 個性伸長支援教育専門家チーム会議

特別な教育的支援を必要とする児童生徒について、より個を生かした支援のあり方について、指導・助言を得ます。

(7) 適応指導教室「サンルーム」

学校に適応できない児童生徒に対する学習支援、生活指導を行います。必要があれば、在籍する児童生徒及びその保護者に対する相談活動を行います。

年5回「サンルーム連絡会」を開催し、共通理解、情報交換等を図ります。

(8) 特別支援学級設置再編計画策定委員会

白羽小情緒学級及び言葉の教室、浜岡東小情緒学級の設置等について検討します。

(9) いじめ問題対策連絡協議会

市、教育委員会、学校、関係機関、諸団体とのスクラムを強化し、いじめの状況やいじめ防止等の対策について意見交換を行うとともに、効果的なスクラムのあり方について協議します。

4 スクラムによる園・学校・家庭・地域の教育力向上を図ります。

子どものよりよい成長は、園・学校教育はもとより、家庭や地域がそれぞれの役割を理解し、責任を果たすことによって図られています。そのため本市では、相互の教育力を相乗的に高めるコミュニティスクールの御前崎版となる「スクラムスクール運営協議会」を推進していきます。

(1)スクラムスクール運営協議会

「スクラムスクール運営協議会」では、学校の抱える課題を家庭や地域が一体となって審議し、解決に取り組みます。グッドマナー運動、スクラムカレンダー、早寝・早起き・朝ご飯等行政がリーダーシップを発揮して推進していきます。

運営協議会の開催日は、5/24, 7/12, 10/3, 11/15, 1/10, 3/7 の年6回を予定
(10/3は中学校スクラム研を参観し協議会を実施)

(2)学校支援地域本部

地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域との連携体制の構築を図り、学校ボランティア等、多様な形態で教員支援を行います。

(3)シニアスクール

一般的に言われる市民が学ぶ市民大学に、異世代交流（男女共同参画社会の構築）の視点を加え、御前崎の財（人、物、こと）に学ぶシニアスクールを実施します。

教室（シニアスクール）を学校に置くことで、シニアは子どもたちの息づかいを感じながら、自分たちの学びを楽しむことができます。子どもたちは、男女仲良く意欲的に学ぶシニアの熱意を感じながら学ぶことで、自身に生涯学習の種を蒔くことができます。

開催校：白羽小学校、浜岡中学校



学校教育目標 「ほっかりいっぱいみさきっ子」

平成30年度重点目標 「みがき合い きたえ合い ささえ合い」

静岡県の教育
有徳の人の育成

アカウミガメのいる学校

昭和52年から続く飼育活動

ささえ合い
(心づくり)

仲間と関わり合い、お互いを思いやり
よさを認め合い、支え合う子

- ・ほっかりの木 (ほっかり見つけ)
- ・ほかほか活動 (縦割り班)
- ・リーダー及び連帯感を育てる行事
- ・人間関係づくりプログラムの活用

学校が楽しい 95%

みがき合い
(学びづくり)

主体的・対話的・協働的な学習により
仲間と学び合い、みがき合う子

- ・めざす授業像「た・の・し・い・よ」
- ・子ども授業参観
- ・学習習慣づくり
(習慣セン・チャレンジ学習・みがき学習)
- ・読書の推進

授業がわかる 90%

御前崎市の教育
郷土を愛しあふ未来を創る子～スクラム御前崎



きいたえ合い
(体づくり)

目標をもち体力・健康づくりに取り組み
仲間と高め合い、きたえ合う子

- ・体を動かす楽しさを味わう
(自分のめあてに、仲間と共に)
- ・生き生きとした健康な生活づくり
- ・感謝の気持ちで食べる食育指導

目標に向かって取り組む90%

「ほっかり」いっぱい
あいさついっぱい
人権教育=生徒指導

家・地域でのあいさつ90%

校内研修

対話を通して深め合う授業

しきけ

子どもの問い合わせが生まれる
学習課題・問題の研究

連動

みどり

子どもの発言やまとめから考える
深化、知識の構成、汎用性をみどる

めざす教員の姿

ほっかりいいっぱい

思いやりと命を大切にする
温かい学校をつくる

子どもの学ぶ力を
高める

安心できる環境
づくりを推進する

信頼される学校を
つくる

目標と情報を共有し
組織で対応する

信頼できる先生がいる 90%

勤務環境改善

- 子どもと向き合う時間を大切に
する業務改善
- 健康で働くための勤務形態
- お互いに補完し合う協働体制
- 保護者、地域、関係機関との学校
へのサポート体制

園小中との連携

- スクラム研究発表
- 授業交流会
- スクラム防災訓練
- スクラムクリエイ

保護者との連携

- PTA4つの実践目標
- ホームページ発信
- 教育相談

地域との連携

- スクラムグッドマナー運動
- スクラムカレンダー作成
- 学校支援ボランティア
- 地域学習

学校経営目標

本校の職員としての責任感と協働性をもち、職員の教育力、想像力、人間力が
發揮・結集され学校力となり、学校教育目標・重点目標を達成する



基本方針

新教育基本法
新学習指導要領
県の教育施策
市の教育方針

郷土を愛し、未来を創る子

- ・高い志を持って生きる子
- ・学び続ける子
- ・他者と豊かにかかわる子
- ・社会とかかわっていく子

自己肯定感 人間関係力 挑戦する力

目指す学校像
スクラムで みんなの学校を みんなでつくり
わたしの学校に

保護者の願い
地域社会の願い



学校教育目標

自ら学ぶ人



- ・安心安全な学校
- ・確かな学力定着
- ・人間関係の醸成
- ・地域の活性化

重点目標
気づき 考え 行動する子 「自分から みんなで」

『子どもたちの夢』
なかよくなしい
みんなの白羽小

「今」の子ども

- 明るくて素直
- みんなとならできる活力
- 課題に向う真面目さ
- 丁寧な取組
- ◇主体的に行動する力を発揮することへの不安、自信のなさ
- ◇自分で考え自分の言葉で表現する力、対話力
- ◇いつでもどこでも誰にでも一人でもあいさつができるたましさとやさしさ

大切にする4つの力

気づく力 ← 考える力 ← 行動する力

人(自他)を大切にする力

《白羽小が大切にすること》

「自分がされていやなことは、人にしない、言わない正義を持つ」「自分や友達のよさに気づく」

(人権感覚を磨く)

「明日」の子ども
自己評価を「A」(よく当てはまる)と答える子どもの割合

- ・学校が楽しい…70%
- ・信頼できる先生がいる…80%
- ・授業がわかる…65%
- ・家や地域でいさつ…70%

学びづくり

主体的に学ぶ子

- ・授業はみんなでつくる学校、学級の文化
- ・友だちとかかわり、進んで問題を解決しようとする子どもの育成

確かな学力

魅力ある授業づくり(主体的、対話的で深い学びを目指して)

- ・学校、学級の目指す授業像に向かう授組
- ・人のこととの出会いを仕掛ける
- ・子どもの思いや経験を活かした単元構想(総合的な学習の時間と生活科を窓口)
- ・探究活動への意欲の向上
- ・話す聞くを基盤にした対話力の育成
- ・家庭と連携した家庭学習の習慣化と充実

基礎となる取組

- ◇「人権教育」 大人からの勇気づけのボイスシャワーを
 - ・大人の人権感覚を磨く→子どもの人権感覚が磨かれる
 - ・子どものよさや可能性を見つける大人の感性を磨く「教師の専門性」
- ◇「個性伸長支援教育(特別支援教育)の充実」 確実な見取りと観の共有
 - ・学びのユニバーサルデザイン化 学習環境の見直し 授業改善の視点
 - ・通級指導教室の機能化 幼児教育、異校種、専門家、専門機関とのスクラム
- ◇「地域に開く」 生活科総合を地域で学び発信 スクラムスクール運営協議会の機能化

子ども観 授業観の確立

- ・子どものよさや可能性を見取る教師の感性を磨く。
- ・子どもとともに授業をつくる
- ・子どもとともに学び続ける

子どもの安心安全

- ・安全は全ての教育活動の根幹
- ・危機管理の視点をもつ
- ・防災、防犯教育で命を守る

教師の使命・信頼される教師

子ども理解

- ・子どもの行動を見取り変容に気づく
- ・やさしさと正しさに裏打ちされた厳しさをもつ。

地域と共に(開かれた学校)

- ・自らの倫理観を持ち保護者地域に開く
- ・地域の「人、もの、こと」の活用

授業研究 授業改革

- ・学びの実感がもてる授業づくり
- ・自らの専門性を發揮し高める
- ・教材研究の充実
- ・自己研鑽

同僚性豊かな教職員集団

- ・課題や悩みを出し合い、学び合い高め
- ・合って、教師力を向上させるチーム白羽小

教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

花

主体的な

重点目標

自分から みんなで

自治的な

いい空気の学校を続ける みんなでつくる

【経営目標】

(Check)

- 特別支援教育を基盤にした教育実践を大切にします。
- 「生きる力」を育成するために、主体的な学習や自治的な活動を通して「任せる教育」の実践をします。
- 御一小ならではの「よい空気」が流れる校風づくりを目指します。
- スクラム・スクール・プラン(SSP)で家庭・地域社会と連携し、信頼される「開かれた学校づくり」をします。

第5節(Do)
【感謝の花】
1/1~3/20

「説明する力」をのばし、
「わかる・できる」へ
つながる授業づくり

第4節(Do)
【授業の花】
10/9~12/31

第3節(Do)
【協力の花】
8/28~10/8

第1節(Do)
【なかよしの花】
4/6~5/31

<学び続ける教職員>
「研究」に支えられた
校内研修
△主体的・対話的で深
い学びの推進事業
県指定協力校としての
取組

- 授業がよくわかる 87%
- 我が子は授業がわかる 87%

学びづくり部 (Plan・Do)

- 5つの学びの構え
- 御一版 聴く・話すスキル
- 自分からノート
～学欲・学力向上～

・授業に主体的に取り組んでいる 90%

研修部
(Plan・Do)

心の安全点検
6月・11月・2月
(Check・Action)

体づくり部 (Plan・Do)

- 自己管理
(健康・安全・食育)
- 体力づくり

・みんなで何かをするのは楽しい 95%

心づくり部 (Plan・Do) ボイスシャワーで花いっぱい

「花づくり」そうじ・かかとピン

あいさつ

・学校が楽しい 95%

保護者・地域・園・中・高とのスクラムスクール

子どもと向き合う時間を確保し、働き方改革をすすめる学校

・協働による効率化、ICT活用、タイムレコーダー活用

・学校へ気軽に足を運べる 90%

平成30年度

国県市の方針

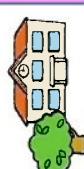
- 国「誰が何を学力の育成を目指す」
 - ・何を知っているか、何ができるか(基礎的な知識技能)
 - ・何を知っていること、できることをどう使うか(思考判断表現力)
 - ・どのような社会、世界や自分、よりよい人生を送るか(主体的に学習する態度)
 - 教員面接基準問題
 - 教員面接基準問題
 - 「有病の人の、育成(従事)の車両で、個人として自立し、人との觸り合いを大切にしながら、よりよい社会へ向けて歩む力」
 - ・特色ある教育活動を展開する中で、生きる力を育む
 - ・個からなる基本目標で社会全体に協力して人づくりを進める

御前崎市立浜岡東小学校グラウンドデザイン

学校経営目標				
1	2	3	4	5
小さな工場	「主体的」の三	子どもの	保護者、	職員の子
				處理

- ・「郷土を愛し、未来を創る人」
- ・高い志や夢を持って生きる人
- ・学び続ける人
- ・他者と豊かにかかわる人
- ・社会どうか関わっていく人

認めた「ひがし宝カード」の活用
「勇気づけのボイスシャワー」「温かい



現状	4月	5月	6
【見直しの実態】 ★本誌収容が非常に高			

にして、體へ
規範意識を持ち
実践できる
自分なりに考え
て行動する
自らで活動
を考え実践する
確かな学力獲得
に向かっている
☆自己肯定感と意
向向上

【姿】すべての子どもも
し職員が安心でき
る

・校内でも施設で
も明るいいきつ
た言葉でさる先生
がいる

・施設が楽しい
・学校が楽しい
・不登校ゼロ

平成30年度学校教育目標 心ゆたかなたくましい子
正義の尊厳を目標に まつり 瞑み何事も

平成3年国書出版権 第1・2回 稲葉知子

認め合いひがし宝カード・ひがじ宝シールの活用
「勇気づけのボイスシャワー」「温かい聴き方の指導」「子ども主体の活動を設定」「地域も自己肯定感向上作

現状【見直しの実施】								
★ 保護者の方に質問する、本部により意欲が高まる ④ 本部で「真面目」で人柄(つくり)、 ⑤ 強い個性(個性)の下で頑張れる ⑥ 授業(じゅぎょう)での安心感(あんきん) やさしさ ⑦ エネルギッシュで自分(じぶん)に情熱(じょうねつ)ある 授業や活動(りょくかつ)を望む ▲ 支援が必要な児童(じどう)達に するやさしさ ▲ 周囲(しゆゐ)の常所(じょうしょ)人に施され られない判断力(はんぱんり) 自伝(じてん)								
PDCA	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
校内研修	ねらいに迫る対話(道場)	師範授業	中心発問	対話の形態		振り返り		まとめ
授業づくり	人間関係づくり	学級経営	特別支援	児童理解	特別支援	学校保健委員会		教育課程編成
学び	学習環境、ルール	次の授業の準備をする	チャイム席					はい、授業準備、チャイム席
学びのめあて	臣子(ちし)の尊徳(のむだく)「我がくつくり」(語彙(ごい)) めあてにチャレンジ、話す練習(ねりん) SST 学ひのめあてレベルアップ	めあてにチャレンジ、話す練習(ねりん)	ノート会(1)	レベルアップ	ノート会(2)	イベント	走らう会記念会	頑張りを認め合う
自学自治	自分学習ノート	やり方を覚える	目標設定	ノート会(1)	レベルアップ	ノート会(2)	認め合い	ノート会(3)
行事	当番、係、委員会	運動会	イベント					大送会
生活	集団づくり、自治	図書室で本を借りる	チャレンジ原					
保育	読書の楽しさ	朝読書に取り組む		必読圖書確認	読書ハイキング			認め合う
仲間づくり	もくもく掃除	だまって	時間いっぱい	すみすみまで		名前を付けて	心を込めて	
	あいさつ	大きな声で	目を見て					手本になる生活をする
	東っ子の約束	約束の確認						
	保育	自分の体を知る	歯を大切にする	睡眠時間の確保	目を大切に	風邪の予防	心の健康	
	仲間づくり	出会いの楽しさ	間わる樂しさ	温かい言葉名人	互いのことを探る	ありがとう名人		



御前崎市立浜岡北小学校

県市の方針

- 国 「生きる力」を育む教育
確かな学力、豊かな人間性、健康・体力を兼ね備えた、バランスのとれた力
- 静岡県 教育振興基本計画
「有徳の人」の育成(縦と横の連携)
個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する
- 御前崎市『スクラム御前崎』
～郷土を愛し、未来を創る子～
・園小中高のとぎれない教育
・保護者、地域、行政との連携

本校教育の課題

- たくましさ（自立・主体性）
○自ら考え、進んで行動する力
・目標をもち、最後までやりぬく力
・課題をのりこえる知力・体力・感性
- 思いやり（共生・協働性）
・みんなが気持ちよく生活できる力
(あいさつ・マナー・言葉遣い)
○思いを伝え合い、共感する力
(コミュニケーション力)
・協力し、認め合い支え合う心
・場に応じた礼儀や言葉遣い

本校のよさ

- 児童のよさ
・素直でまじめである。
・言われたことは意欲をもってできる。
- 保護者のよさ
・学校に理解があり、協力的である。
- 地域のよさ
・自然環境、教育環境に恵まれている。
・歴史や伝統を重んじる風習がある。
・青い目の人形・戦国武将「新野佐馬助」
- 職員のよさ
・全職員が児童と関わることができる。
・同僚性が高く教育活動を協働的に実施できる。



「たくましさ」と「思いやり」いっぱいの子



学校教育目標・重点目標

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1 学習指導要領・方針に基づく付けたい力の押さえ | 2 達成できる目標の明確化 |
| 3 効果的な手立ての仕掛け | 4 主体的な学び・協働の学び |
| 5 達成感の振り返り 『たくましさの根・思いやりの花』 | 6 小さなよさの認め合わせ |
| 7 子どものよさを発信 | —P D C A サイクルの中で— |



重点・具体策



学びつくり

◆高め合う集団づくり

- ・北の子授業スタイル
- ・聞く話す5ステップ

自分の考え方を進んで
話すことができる 85%

◆基礎学力向上

- ・言葉の力アップ(毎週金曜日)
音読・パワーアップシート・漢字小テスト
- ・がんばりテスト(休み前)
- ・チャレンジ学習(保護者と連携した家庭学習支援)
- ・放課後学習支援ぐんぐん学習(地域人材活用)

◆表現力向上

- ・話す場の設定
- ・音読タイム
- ・学年たくましさの実発表会
- ・週末作文・行事作文

◆子どもたちが主体的に思考を働かせる授業づくり

- ・つけたい力に迫る対話の場の設定

授業がわかる 90%
授業が楽しい 90%

社会に開かれた教育課程

心・体づくり

◆北の子5つのじまん

- 1 自分からあいさつ
- 2 誰にでも親切
- 3 楽しく運動
- 4 自分の考え方を話す
- 5 だいじそうじ

学校が楽しい 93%
自分からあいさつができる 90%

だいじ掃除ができる 90%
ステージ朝礼・振り返りカード 自治的活動

◆たくましさの根・思いやりの花活動

- ・根っここと花カード・屋の放送での紹介
- ・考え方議論する道徳教育

自分には、よいところがある 85%

◆マーベル・ワレン賞

- ・たくましさ、思いやり、命を大切にする行動の見つけ活動

◆仲間とふれあうにこにこタイム

- ・縦割り遊び・鉄棒短縄チャレンジ・長縄記録会・走ろう会

元気に外遊びをする 90%

◆生活習慣の確立

- ・生活チェックカード・歯磨き指導 1日3回歯磨きをする 90%

学校経営目標 子どもと向き合うことを大切にし 未来をつくる子どもの「たくましさ」と「思いやり」を育む

【経営の重点】

- 1 教師一人一人がリーダーとなって、めざす学級をつくる。
- 2 子どもの居場所がしっかりとある、温かな学校・学級をつくる。
- 3 発想や意欲を引き出し、行動できる子どもを育てる。
- 4 基礎基本を大事にし、確実な学力をつける。
- 5 心も体もたくましい子を育てる。
- 6 安全で整った環境づくりを推進する。
- 7 信頼される学校・教師集団をつくる。
- 8 スクラム御前崎(小さな親切運動)を推進する。

Check Word

『6 s』 ★早めに進める。★具体で進める。★きれいな環境づくり
★ものの場所が分かる。★関わりを大事にする。★削る。

『新鮮な空気』★活動に変化を入れる

スクラム御前崎・小さな親切運動

スクラムグッドマナー 早寝 早起き 朝ご飯 地域に感謝

学校教育目標 光り 輝く 学校

御前崎市立浜岡中学校
グランドデザイン

平成30年度 重点目標 こころざしをもち 高め合う生徒

経営方針

- 人間尊重の精神を基盤として、一人一人を成長させる教育を推進する
- 「生き抜く力」の知・徳・体をバランスよく育む
- 信頼・安心・安全・落ち着いた教育環境を整える

○学校教育方針(授業中心、思いやりの心の育成)

- 授業を充実させることを通して目標を達成させる。(できる授業・身につく授業・魅力ある授業を目指す)
- かかわり合い、自己のよさを発揮し、高め合うことを通して目標を達成させる。(とことんかかわり、生徒の輝きを認め認める)

校内研修テーマ 「子どもが主体的に思考を働かせる授業」 ~子どもにとって魅力ある課題の設定~

○教師の基本的な姿勢

- 弱者優先、授業優先、安全優先、過程を認め価値づける、愛情・情熱・信頼、資質向上、専門性の研鑽、チームワーク・組織の機能向上

自指す生徒の姿 ⇒ チャレンジいっぱい スマイルいっぱい

- 主体的に学ぶ生徒
- 強い意志を持った生徒
- 自他を大切にする生徒
- 授業が分かる→90%
- 信頼できる先生がいる→90%
- 学校が楽しい→95%
- 家・地域でのあいさつ →86%
- 学校を肯定的に見る保護者→90%

学習：授業評価AA80%、自学ノート90%、授業の取組90%

生活：時間を守る85%、あいさつ85%、正しい服装85%

特活：係の仕事の取組90%、行事の取組90%、協力性90%

生徒指導

生徒と夢を共有し、「決して見捨てない だから見逃さない」というスタンスのもと、生徒のよさを様々な場面で發揮させる。また、学級学年経営を中心に支え合い学び合う人間関係づくりに努め、思いやりの心を育む。



こころざし 高く りりしく たくましく

「確かな学力」の育成

研修テーマ

『主体的に学び合う生徒の育成』

～学びを深める仕掛けの工夫～

- ・校内研修の充実
- ・キャリア教育の推進
- ・スクラムスクール授業研究会

積極的な生徒指導の推進

生徒指導の3機能を生かした実践と
PDCAサイクルの確立

【学びつくり部】

- ・相手の立場に立って伝え聞く生徒

【絆づくり部】

- ・相手の立場に立って行動できる生徒
- ・学校、学級に所属感を感じられる生徒

主体的に学び合う御中生

心豊かな御中生

進んで心身を鍛える御中生

評価項目

学校が楽しい (95%)

授業が分かる (95%)

信頼できる先生 (90%)

第1 S 『仲間づくり』	第2 S 『挑 戦』	第3 S 『絆づくり』	第4 S 『学 習』	第5 S 『感謝と準備』
<ul style="list-style-type: none">・グッドマナー御中生・生活、学習習慣作り・体育大会に向けて・コミュニケーションタイム	<ul style="list-style-type: none">・学ぶ楽しさを追求・夏の大会に向け、自己の限界に挑戦	<ul style="list-style-type: none">・合唱づくり、学級づくり・リーダーとフォロワーの育成	<ul style="list-style-type: none">・学びを深める(個人、小集団、全体)・高い志に向かい地道な努力を	<ul style="list-style-type: none">・感謝の気持ちを行動に表す・新たなステージへの目標づくり

- 授業力や生徒指導力の向上に励む教師
- 生徒一人ひとりの人格を認め、愛情溢れる教師
- S S Pを推進し、信頼関係を築く教師

所在地 牧之原市新庄800-1

電話 0548-58-0223

FAX 0548-58-0313

Email onchu@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp

小・中学校一覧

平成30年度

校名	区分	校長名	所在地	電話番号	重 点 目 標
御前崎小学校	市立	植田 雅哉	御前崎3556	0548-63-2007	みがき合い ささえ合い きたえ合い
白羽小学校	市立	石谷 和親	白羽3521-3	0548-63-2177	気づき 考え 行動する子
第一小学校	市立	増田久美子	池新田1520	0537-86-2052	自分から みんなで
浜岡東小学校	市立	岡本 敦子	佐倉1403-1	0537-86-3462	気づき 認め合おう
浜岡北小学校	市立	石川 靖	下朝比奈753	0537-86-3364	「たくましさ」と「思いやり」いっぱいの子
浜岡中学校	市立	大倉 浩	池新田3923-1	0537-86-3355	こころざしをもち 高め合う生徒
御前崎中学校	学校組合	松林 義樹	牧之原市新庄800-1	0548-58-0224	こころざし 高く りりしく たくましく

小・中学校 生徒児童数等一覧

H30.4.6現在

学校名	組	1年	2年	3年	4年	5年	6年	児童生徒数 学校ごと合計	教職員 (県費 & 市職)
御前崎小学校	1	34	18	35	18	19	20	221	21
	2		18		18	19	19		
	特別支援学級				2	1			
	学年計	34	36	35	38	39	39		
白羽小学校	1	23	29	18	25	23	25	296	24
	2	22	29	19	26	24	26		
	特別支援学級		2		2		3		
	学年計	45	60	37	53	47	54		
第一小学校	1	33	27	33	27	34	32	652	45
	2	33	28	34	28	35	32		
	3	33	28	34	28	35	32		
	4		28		28				
	特別支援学級	4	5	6	6	4	5		
	学年計	103	116	107	117	108	101		
浜岡東小学校	1	28	20	24	25	23	23	289	23
	2	27	20	24	24	22	23		
	特別支援学級		1	1		1	3		
	学年計	55	41	49	49	46	49		
浜岡北小学校	1	21	25	34	30	34	27	173	14
	特別支援学級					1	1		
	学年計	21	25	34	30	35	28		
	5								
御前崎中学校	1	35	28	33				387	27
	2	35	28	32					
	3	35	28	32					
	4	34	28	32					
	5								
	特別支援学級	2	2	3					
	学年計	141	114	132					
浜岡中学校	1	29	33	29				533	42
	2	29	33	29					
	3	30	33	30					
	4	29	34	30					
	5	29	33	29					
	6	30		29					
	7								
	特別支援学級	8	5	2					
小学校計		1,631	中学校計	920	=	全体	2,551		

社会教育

御前崎市社会教育の構想図

市民憲章

第2次 御前崎市総合計画

子どもたちの 夢と希望があふれるまち 御前崎



(政策)

御前崎市教育基本目標(教育文化)

郷土を愛し、未来を創る人づくり



(施策)

1 スクラムで推進する 御前崎の教育	2 誰でもいつでもどこでも 学べる生涯学習の推進	3 スクラム・スクール・プラン で推進する子どもの育成	4 生涯スポーツの推進
◎地域ぐるみで取り組む青少年健全育成の推進			
(1) 家庭教育力向上のスクラム	(1) 生涯学習基盤・拠点整備のスクラム	(1) 地域文化財継承のスクラム	(1) 生涯スポーツ推進のスクラム
青少年健全育成に大きな役割を担う家庭の教育力を向上させるために、保護者等に対する学習の場を提供し、家庭教育を支援します。また、家庭教育支援員を配置し、子育て相談や学びの支援を行います。	地域の特色を生かした生涯学習の実践活動拠点施設として、市民の利用しやすい公民館を目指すとともに、行政と地域社会がスクラムを組んで、地域の最も身近な公共施設である公民館の整備やニーズに応じた機能の充実を図ります。	文化財は市民共有の財産であり、市民一人ひとりが大切に守っていくものであることを伝えます。また、かけがえのない郷土の遺産を後世に継承するため、文化財の所有者や管理者とスクラムを組み、子どもから大人までの市民全體に地域文化財とその魅力を発信します。	誰でも気軽に運動できる機会をスポーツ推進委員・スポーツ委員・体育協会と連携して提供することにより、市民の基礎体力の向上を目指し、生涯を通じて健健康な体づくりを推進します。
(2) 青少年健全育成のスクラム	(2) 生涯学習情報発信のスクラム	(2) 文化・芸術にふれる機会提供のスクラム	(2) マリンスポーツ振興のスクラム
心身共に健全な青少年の育成に向け、地域住民による活動への参加促進とともに、健全育成のための良好な社会環境整備に努めます。	市民の学習意欲の高揚を図るために、市庁報紙やCATV、公民館などを利用し、生涯学習活動に関する情報を発信します。	文化団体とスクラムを組み、子どもから大人まで多くの市民が文化芸術にふれることができるよう、発表や体験の場の提供に努めます。	郷土の特色を活かした海洋スポーツ教室やイベントをマリンスポーツクラブと連携しながら開催し、マリンスポーツの振興と普及に努めます。また小学生の海洋体験活動事業を積極的に支援することで郷土の魅力を伝えます。
(3) 体験型学習機会の推進スクラム		(3) 文化・芸術を楽しむ活動のスクラム	
異年齢集団での体験型合宿を推進することで、青少年が集団生活への適応性や社会ルールを身につけ、リーダーとして成長する機会を提供します。また、親子のふれあいの場を設け、親子の絆を深めます。		文化芸術活動発表の場として市民会館、文化会館、丸尾記念館、清川泰次芸術館・市民ギャラリー・旧鈴木医院(鈴木東洋邸)新野左馬助公展小館を積極的に活用し、広く市民が参加できるよう文化施設の利用を推進します。	

◎御前崎を愛し知・徳・体の調和のとれた、生き抜くための資質・能力の育成

(1) スクラムグッドマナー推進のスクラム 「おもてなし・おもいやり・おまえざき」

学校(園・小・中・高)、地域、家庭、行政がグッドマナー(人々の心)でつながり、おもてなし・おもいやりのまちを目指します。「学校だけでなく地域でももっとあいさつをしたい」という子ども達の思いをうけ、「あいさつ」を活動の中心とし、毎月10日のスクラムグッドマナーの日に学校・地域・家庭・行政があいさつ運動に取り組んでいます。今後も、学校・地域・家庭・行政がスクラムで推進していくグッドマナーを展開していきます。

社会教育を支える施設

社会教育施設	関連施設
公民館	浜岡総合運動場 丸尾記念館 幼・保・小・中学校施設
市立図書館	御前崎運動場 清川泰次芸術館 児童館
御前崎市民会館	市民プールふるる 市民ギャラリー 浜岡福祉会館
御前崎市文化会館	B&G海洋センター 福祉センター(なごみ)

【誰でもいつでもどこでも学べる生涯学習の推進】

生涯にわたって学びを楽しむ風土を根付かせていくために、地域の特性も生かしながら様々な学びの機会を市民に提供していきます。

社会教育課は園・学校・家庭及び地域とのスクラムを重視し、事業を展開していきます。

1 スクラムで御前崎の教育を推進します。

(1) 家庭教育力向上のスクラム

青少年健全育成に大きな役割を担う家庭の教育力を向上させるために、保護者等に対する学習機会の場を提供し、家庭教育を支援します。また、家庭教育支援員を配置し、子育て相談や学びの支援を行います。

・家庭教育の推進

保護者など子育てについての不安や悩みを解消し、学習機会の提供、保護者の居場所づくり、相談体制の充実などの家庭支援を行います。(家庭教育学級、家庭教育支援員の推進)

(2) 青少年健全育成のスクラム

心身共に健全な青少年の育成に向け、地域住民による活動への参加促進をするとともに、健全育成のための良好な社会環境整備に努めます。

・青少年健全育成会議、地区推進委員会

市と関係行政機関や各種団体、地区青少年健全育成推進委員会等が構成員となり、国や県の青少年対策と連携しながら、市民が一体となって、次の世代を担う青少年の健全育成に取り組むために設置されています。また各地区においても、公民館長を委員長として、町内会長等地区委員や P T A 代表などが構成員となり設置されています。

・サポート隊

市民一体で、事故や犯罪・非行から子どもたちを守るため、各地区公民館の呼びかけに賛同した市民や P T A により、子どもたちの安全を見守る活動を実施しています。

【平成 29 年度登録人数 1,154 人】

・こども 110 番の家

緊急時の子どもたちの一時避難所及び 110 番通報を行える施設として、商店や一般家庭等にお願いし通学路沿線を中心に設置しています。

【平成 29 年度市内登録 476 箇所】

- ・青少年の未来をつむぐ集い

11月の「子ども・若者育成支援強調月間」に併せ、子どもたちが頑張っている姿を地域住民に披露する場と地域社会の機運を高めることを目的に開催しています。



- ・成人式の開催

新成人が、責任ある自立した社会人として社会に貢献をしていくことへの決意を、市民で祝福・激励するための式典を行います。

【平成30年成人式参加者数 251人（男性126人・女性125人）】

- ・声かけ運動

「地域の青少年は地域で育てる」をコンセプトに地域の大人が様々な声かけをし、積極的にかかわることを通して、青少年の健やかな成長を支援していく取組みです。

【平成29年度 4,549人】

- ・青少年補導員

街頭補導及び生活指導等の非行防止活動を実施しています。

県内一斉夏季及び冬季少年補導、夏季土曜パトロール

各種行事での補導（みなと夏祭り、成人式、卒業式）

【平成29年度登録人数 33人】

(3) 体験型学習機会のスクラム

異年齢集団での体験型学習を推進することで、青少年が集団生活への適応性や社会ルールを身につけ、リーダーとして成長する機会を提供します。また、親子のふれあいの場を設け、親子の絆を深めます。

- ・小・中連携体験事業「御前崎クエスト」

小・中学生合同の異年齢集団による体験学習を行うことにより、中学生はリーダーとしての自覚を養い、小学生は集団生活への適応力や社会ルールを身につけるとともに友だちづくりを行います。



【平成29年度参加者数 中高生リーダー 4人、小学生 13人】

- ・親子工作教室

工作を通じて親子のふれあいを図ることを目的として、市内製材所、建築組合などの協力を得て実施します。

【平成29年度参加者数 29組 66人】



(4) スクラムグッドマナー推進のスクラム 「おもてなし・おもいやり・おまえざき」

学校（園・小・中・高）、地域、家庭、行政がグッドマナー（人々の心）でつながり、おもてなし、おもいやりのまちを目指します。

「学校だけでなく地域でももっとあいさつをしたい」という子ども達の思いをうけ、「あいさつ」を活動の中心とし、毎月 10 日のスクラムグッドマナーの日をあいさつ運動の日とし、学校・地域・家庭・行政が取り組んでいます。今後も、学校・地域・家庭・行政がスクラムで推進していくけるグッドマナーを展開していきます。

スクラムグッドマナー運動

「おもてなし・おもいやり・おまえざき」

～HEART of HOSPITALITY ・ OMAEZAKI～



2 誰でもいつでもどこでも学べる生涯学習を推進します。

(1) 生涯学習基盤・拠点整備のスクラム

地域の特色を生かした生涯学習の実践活動拠点として、市民の利用しやすい公民館を目指すとともに、行政と地域がスクラムを組んで、地域の最も身近な公共施設である公民館の整備やニーズに応じた機能の充実を図ります。

- ・安心・安全な公民館等の維持管理
- ・公民館活動の支援
- ・社会教育学級の推進

【平成 29 年度登録団体 27 団体】

- ・社会教育指導員

社会教育の特定分野について直接指導、学習、相談又は社会教育団体の育成等を行います。

(2) 生涯学習情報発信のスクラム

市民の学習意欲の高揚を図るため、市広報紙やケーブルテレビ、公民館だよりなどを利用し、スクラムを組んで生涯学習活動に関する情報を発信します。

3 スクラムスクールプランで子どもを育成します。

(1) 地域文化財継承のスクラム

文化財は市民共有の財産であり、市民一人ひとりが大切に守っていくものであることを伝えます。また、かけがえのない郷土の遺産を後世に継承するため、文化財の所有者や管理者とスクラムを組み、子どもから大人までの市民全体に地域文化財とその魅力を発信します。

- ・文化財保護審議会

審議会の委員は、10人以内を教育委員会が委嘱しています。審議会は、教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議するほか、委員の資質及び知識の向上のため県内外の視察研修などを実施しています。

- ・文化財年報

前年度に実施した埋蔵文化財調査及び文化財保護・管理、文化財活用啓発活動について年報にまとめ、関係機関等に配布します。

- ・文化財等の整理・保存事業

市が所有又は保管している未整理の埋蔵文化財及び古文書や史料などの整理・保存をします。

- ・埋蔵文化財出張授業・出土資料貸出

市内の小・中学校や公民館・団体等を対象として、勾玉づくり・土器づくり・昔の火おこし・埋蔵文化財講座等の埋蔵文化財出張授業や出土資料貸出等を行います。

- ・小学校への文化財資料などの情報提供及び貸出し

市が所有・保管している文化財資料などで、整理を終えたものについては、小・中学校と連携して授業に活用してもらうよう、資料の情報提供や貸出しを行います。



- ・大産業祭における文化財の展示や昔の火起こし・勾玉づくり体験等

「原始工房 縄文屋」のブースを開設し、文化財関係冊子の即売や、親子でも参加できる昔の火起こし体験や勾玉づくり体験コーナーを設けて、市民に文化財や御前崎市の歴史についての情報発信をします。

- ・白羽の風蝕礫産地保存活用計画事前調査業務の実施

平成 31、32 年度に策定する予定の「白羽の風蝕礫産地保存活用計画」に伴い、平成 30 年度に白羽の風蝕礫産地の風蝕礫の分布の現状や指定地内の土地の成り立ち、土地利用や植生等の事前調査業務を専門の業者に委託して実施します。

- ・朝比奈地区市民歴史講座の開催

かつて、「母衣ヶ谷の里」と呼ばれていた朝比奈地区の城跡や館跡などの文化財を学習する講演会や、城跡等を巡るハイキングなどの市民歴史講座を開催します。

- ・ウミガメ保護活動

監視員の定数は 8 人以内とし、ウミガメ保護について必要な知識と熱意を有する者へ委嘱しています。監視員は、ウミガメの保護、監視その他自然環境の保全に努めています。

平成 30 年度主な活動内容

子亀供養祭 5 月中旬

早朝巡視 5 月 15 日（火）～8 月 31 日（金）

夜間巡視 7 月 22 日（日）～10 月 31 日（水）

産卵観察会 7 月 22 日（日）～29 日（日）

放流観察会 8 月 24 日（金）～26 日（日）

団体放流観察会 8 月 10 日（金）～23 日（木）の随時

子ガメ引渡し式（御前崎小学校） 9 月上旬

ウミガメふ化場卵掘起し 11 月上旬

ウミガメ関係データ採取

ウミガメ関係情報の提供及び質問回答

報道関係の取材対応等

平成 29 年度 アカウミガメ情報

上陸頭数 202 頭、 産卵頭数 101 頭

産卵個数 11,145 個、 ふ化頭数 4,817 頭

(2) 文化・芸術にふれる機会提供のスクラム

文化団体とスクラムを組み、子どもから大人まで多くの市民が文化芸術にふれるができるよう、発表や体験の場の提供に努めます。

・市文化祭

芸術文化の振興を目指し、市民の交流を図るとともに広く文化の進展に寄与する場として開催します。

小・中学校音楽発表会 10月26日(金)

展示部門（図書館）前期：10月30日(火)

～11月 4日(日)

後期：11月 6日(火)

～11日(日)

芸能部門（市民会館） 11月 3日(土)～4日(日)

お茶会（丸尾記念館） 11月 4日(日)

将棋大会（池新田公民館） 11月 10日(土)

囲碁大会（浜岡福祉会館） 11月 17日(土)



・伝統文化親子教室

市内の小中学生を対象に伝統文化の継承・発展と子供たちの豊かな人間性を育てる事を目的に市内の社会教育施設で教室を開催しています。

・県巡回劇場

県教育委員会主催で、小学5年生から6年生を対象とした舞台芸術の鑑賞を行っています。

日時：平成30年11月20日(火) 会場：御前崎市民会館

・クリスマスコンサート

音楽と寸劇で、お年寄りから小さな子どもたちまで楽しめるコンサートを開催しています。入場料無料です。

日時：平成30年12月中旬 会場：御前崎市文化会館

・映画上映事業

優れた映画の鑑賞の機会を提供するため、市民会館と連携して、映画上映事業を行います。

日時：平成31年3月上旬 会場：御前崎市民会館

・文芸おまえざき編集委員会

編集委員7名を委嘱し、文芸普及並びに文化の向上のため、文芸おまえざきの発刊に向けて編集作業を行っています。

・文化協会とのスクラム

文化協会とのスクラムを強化します。 平成29年度会員数 1,049名

・賞賛金制度の活用

文化の振興並びに地域の発展などに寄与した優秀な個人及び団体に対し、芸術文化振興賞賛金を交付します。

(3) 文化・芸術を楽しむ活動のスクラム

文化芸術活動発表の場として市民会館、文化会館、丸尾記念館、清川泰次芸術館・市民ギャラリー、旧鈴木医院(鈴木東洋邸)新野左馬助公展示館を積極的に活用し、広く市民が参加できるよう文化施設の利用を推進します。

- ・市民会館・文化会館の整備・改修

施設利用に支障がない維持管理と器具整備に努めます。

- ・丸尾記念館の管理・運営

名誉市民の丸尾謙二邸を解体・移築しその功績を紹介し、文化活動の会場として提供しています。

開館日：土・日曜日、9:30～15:30（年末年始除く）

- ・清川泰次芸術館・市民ギャラリーの管理・運営

紺綏褒章受章作家、清川泰次氏の無対象純粋作品を展示紹介しています。

また、市民の方々に作品を発表する場を提供することを目的に市民ギャラリーを開設しています。

開館日：土・日曜日（年末年始を除く）、及び下記日程

《4月30日～5月4日、7月16日～7月20日》

時 間：9:00～16:00

- ・旧鈴木医院(鈴木東洋邸)新野左馬助公展示館の管理・運営

戦国時代に新野地区を治めていた武将・新野左馬助公親矩公の生涯と、長年にわたり地域医療と親矩公や古城の調査・研究に取り組んできた鈴木東洋氏(故人)を紹介しています。

また、企画事業として、2017年NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」で新野左馬助公役の苅谷俊介氏が着用した衣装の展示などを予定しております。

開館日：土・日曜日及び祝日（年末年始を除く）

時 間：10:00～16:00

その他：平日の開館は予約制



4 生涯スポーツを推進します。

(1) 生涯スポーツ推進のスクラム

誰でも気軽に運動できる機会をスポーツ推進委員・スポーツ委員・体育協会と連携して提供することにより、市民の基礎体力の向上を目指し、生涯を通じて健康な体づくりを推進します。

- ・スポーツ推進審議会

御前崎市教育委員会又は市長の諮問に応じて、スポーツ推進に関する事項について調査審議し、教育委員会又は市長に建議します。

平成29年度委員数 13名

- ・スポーツ推進委員

御前崎市におけるスポーツの振興のため、住民に対し、スポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行います。

平成29年度委員数 26名 定例会開催数 12回

軽スポーツ教室開催数 2種目（ソフトバレー・デカスボーテニス）

軽スポーツ大会開催数 3回（ソフトバレー・ファミリーバドミントン・綱引き）

- ・エンジョイスポーツ御前崎

生涯を通じて健康な体をつくるために、自らの体の現状を把握し効果的な運動方法を検証するため市民体力測定会を実施する。併せて体感により運動の楽しさを知っていただきためランニング教室やトランポリンなどの体験会を実施します。

- ・静岡県市町対抗駅伝参加

静岡県市町対抗駅伝競走大会へ御前崎市代表チームを結成し参加します。

- ・友好都市スポーツ交流事業

御前崎市の友好都市である高森町と中学生スポーツ交流事業を実施します。

- ・体育施設整備・改修

各種体育施設の整備や維持・補修及び備品の修繕・補充を行い、市民のスポーツ拠点の良好な環境を維持します。

- ・関係機関とのスクラム

体育協会・スポーツ推進委員・スポーツ委員・振興公社・社会福祉協議会・行政関係各課・小中学校その他関係機関とのスクラムを強化します。

- ・賞賛金制度の活用

スポーツの振興並びに地域の発展などに寄与した優秀な個人及び団体に対し、スポーツ賞賛金を交付します。



(2) マリンスポーツ振興のスクラム

郷土の特色を活かした海洋スポーツ教室やイベントをマリンスポーツクラブと連携しながら開催し、マリンスポーツの振興と普及に努めます。また、小学生の海洋体験活動事業を積極的に支援することで郷土の魅力を伝えます。

- ・小学生海洋体験活動事業の受け入れ

市内全小学校を対象に、カヌー、スタンドアップパドル、バナナボート等、海洋性スポーツの体験活動を実施しています。三方を海に囲まれた地域の特性を活かし、海への理解と海洋性スポーツの普及を目的としています。

- ・マリンスポーツフェスタの開催

海に面した地域の特性を活かした、地域密着型の海洋スポーツ事業を開催し、家族や友人が手軽に海に集い、海に対する理解を深める場を提供することを目的としています。



5 地域の活性化、市民の健康と福祉の増進を図ります。

公益財団法人御前崎市振興公社は市民のスポーツ・レクリエーション及び文化芸術活動の振興を図り、健康で文化的な潤いのある生活環境づくりを推進すると共に、市が設置する公共施設等を効率的省力的かつ市民のニーズに即応できる柔軟な運営・サービスに努め、地域の活性化、市民の健康と福祉の増進に寄与するため次の事業を行っています。

(1) 基本方針

市民のニーズにあった公益事業を推進すると共に施設利用者へのサービス向上に努める。
効率的、省力的かつ施設利用者のニーズに即応できる柔軟な運営と施設利用の拡大を図る。

安全・快適な施設提供を目指し、その管理に努める。

(2) 文化的振興

- ・舞台芸術鑑賞

地域住民に舞台芸術鑑賞の機会を提供します。

- ・各種文化講座

参加者が自ら文化活動に触れる生涯学習の機会を提供します。講座は、絵画教室・ちょこっとアート・ペン習字教室・ボールペン教室などを開催します。

- ・文化作品展示

近隣の芸術家や学生の作品及び文化講座の参加者・講師の作品を施設内に展示することにより、文化・芸術に触れる機会を提供し、施設のPRや文化講座の魅力を発信します。

(3) スポーツの振興（トレーニング機器を利用した健康づくり）

- ・トレーニングルーム運動指導

トレーニングルーム利用者の運動指導と登録会での事前指導を行います。

- ・体力測定会の開催

年間 2 回（春・夏）定期的に体力測定機器を使用し、施設利用者に対して体力測定を実施し、測定者には測定結果評価表を作成し自己管理に役立てていただきます。

- ・健康セミナーの開催

毎月 1 回、講師を招き健康知識を高めるための講座を実施します。

(4) スポーツの振興（プールを利用した水泳教室・水中運動教室）

各年代別にクラスを設け、それぞれの体力レベル、技術レベルに見合った設定で泳力向上（4 泳法習得）のための水泳教室を開催します。

- ・キンダー水泳教室

3～4 歳児を対象におもちゃや浮き具を使って水の中で楽しく遊び、幼いうちから水に対する親しみを学びます。

- ・幼児水泳教室

幼児（5～6 歳児）を対象に、水に慣れる（潜り・浮き身）ことから、クロールの呼吸までを 4 つのクラスに分け泳法の技術習得を目指します。

- ・小学生水泳教室

小学生を対象に水慣れの基礎から四泳法の習得までを 5 つのクラスに分け泳法の技術習得を目指します。

- ・成人水泳教室

中学生以上を対象に、泳法の基礎から四泳法の習得までを 2 つのクラスに分け技術の習得を目指します。

(5) スポーツの振興（スタジオ・体育館を利用した運動教室）

- ・エアロビクス教室

音楽にあわせ、楽しく体を動かすことで、ストレス発散するだけでなく、脂肪燃焼、心肺機能の向上、減量、血糖値を下げるなどの効果が期待されます。

- ・太極拳教室

ゆっくりとした動きと呼吸法により新陳代謝を高めながら、全身の筋肉や関節の強化を目指します。

- ・幼児体操教室

走る・飛ぶ・蹴る・投げる・回る・支えるなどの様々な運動によってバランスのとれた体や運動機能を身につけるとともに、飛び箱を飛ぶ勇気や飛べた時の達成感などを味わうことで心の成長も目指します。

- ・小学生体操教室

倒立や側転、飛び箱、鉄棒、マットなどの運動によって基礎体力や技術の向上を目指します。

- ・ボール体操教室

エクササイズボールを使用しバランス機能の向上や筋力アップを目指します。

- ・ダンス教室（フラダンス、脂肪燃焼フラダンス、ベリーエクササイズ）

それぞれの曲のテンポに合わせ楽しく踊ることによって基礎体力の維持・向上、また体幹部を鍛えることによって脂肪燃焼の効果や美しい姿勢をつくる効果を期待します。

- ・ヨガ教室（極上ほぐしヨガ、アロマヨガ&リンパマッサージ）

ゆっくりとした呼吸とポーズによりシェイプアップ効果や肩こりなどの慢性的な症状の緩和が期待されます。また、アロマの香りによる癒しや、ストレッチボールを使う事で更なるほぐしの効果も期待できます。

- ・体調改善運動教室

運動やマッサージで血流やリンパの流れを良くし体調改善を図ります。

- ・高齢者運動教室

概ね70歳以上方を対象とした運動教室です。高齢者の閉じこもり予防やコミュニケーションづくり、体力の低下防止、体力の向上を目的とし、レクリエーションやトレーニングジムでの運動を行います。

- ・ピラティス教室

女性を対象にピラティスの基礎から丁寧に学びます。

- ・ボディボードエクササイズ教室

ボディボードを使ってしなやかで引き締まった身体作りを目指します。

- ・トランポリン教室

全身の筋肉を使って跳ぶ運動です。素早さ、スムーズさ、バランスを高めることができます。日ごろの健康づくりやエアリアルトレーニングに効果的です。

(6) スポーツの振興（運動場・体育館を利用したイベントとスポーツ教室）

- ・テニス教室（小学生クラス、高学年～中学生クラス、初級者クラス、中級者クラス）

対象年齢とレベルによって小学生クラス、高学年～中学生クラス、初級者クラス、中級者クラスに分かれ参加者のテニス技術のレベルアップを図ります。また、参加者同士のコミュニティー形成を促し、生涯スポーツへのきっかけ作りを目指します。

- ・ノルディックウォーク教室

2本のポールを持ちクロスカントリースキーのように行うウォーキングで減量やりハビリ、姿勢矯正などの効果を期待します。

(7) スポーツの振興（その他）

- ・スポーツ大会の開催（バレーボール大会、グランドゴルフ大会、テニス大会等）

- ・各種団体への外部出張運動指導

- ・マリンスポーツ体験（S U P体験等）

社会教育委員会

2018/4/26現在

役 職	氏 名	初就任 年月日	現 任 期		備 考 (職名等)
			就 任 日	満 了 日	
委員長	高塚 晴雄	2013/4/1	2018/4/1	2020/3/31	白羽地区
副委員長	杉浦 尚志	2014/4/1	2018/4/1	2020/3/31	朝比奈地区
委員	阿形 昭	2018/4/26	2018/4/26	2020/3/31	文教厚生委員長
委員	清水 富夫	2014/4/1	2018/4/1	2020/3/31	池新田地区
委員	石原 典子	2016/4/1	2018/4/1	2020/3/31	高松地区
委員	中野 重男	2014/4/1	2018/4/1	2020/3/31	佐倉地区
委員	榑林 一満	2018/4/1	2018/4/1	2020/3/31	比木地区
委員	村松 正勝	2016/4/1	2018/4/1	2020/3/31	新野地区
委員	澤入 貞佐義	2018/4/1	2018/4/1	2020/3/31	御前崎地区
委員	安西 義美	2018/4/26	2018/4/26	2020/3/31	公民館代表
委員	大倉 浩	2018/4/1	2018/4/1	2020/3/31	中学校代表 (浜岡中学校)
委員	岡本 敦子	2018/4/1	2018/4/1	2020/3/31	小学校代表 (浜岡東小学校)
委員	西島 昌和	2016/6/27	2018/4/1	2020/3/31	体育団体代表
委員	水越 直樹	2016/4/25	2018/4/1	2020/3/31	文化団体代表
委員	益田 航	2018/4/26	2018/4/26	2020/3/31	市PTA代表 (御前崎小学校)

○根拠法令 社会教育法 御前崎市社会教育委員条例

御前崎市図書館

【市民とともに考え、ともに歩む図書館】

市民一人一人が真に充実した人生を過ごせるよう、生涯学習施設として必要な資料・情報を迅速かつ的確に提供し、常に生活の拠り所となるよう努めます。また、感性豊かな子どもを育むよう、子どもと本をつなぐ環境づくりを推進します。そして文化的役割を担う施設として、市民の参加と協働を得て、地域に根ざした図書館運営を図ります。

1 市民の力を活かした図書館活動を推進します。

(1)各種事業の企画・展示ギャラリーの活用

市民生活の拠り所として、暮らしの中に常に図書館があると意識してもらえるよう市民と協力しあい、誰もが楽しんで参加し学びたくなるような魅力ある事業を開催します。

- ・各種講座・イベントの実施
- ・市民、学校、図書館による展示ギャラリーでの作品展



(2)特設コーナーの設置

時事等に関する資料や情報の展示、また学校での生徒の学習の成果等を掲示することにより、利用者の興味を喚起し、読書意欲が高まるよう創意工夫します。

- ・テーマ展示の実施
新着図書、推薦図書、年中行事、各種推進週間・月間、著者特別記念特集、講座特集 等
- ・学校等と協力・連携し、校内活動を地域に発信する展示の実施



2 子どもの読書活動を推進します。

(1)なぶら子ども読書活動の推進

学校・地域とスクランブルを組み、子どもが読書に親しむための読書環境を提供するとともに図書館内外のあらゆる機会をとらえ、関係機関と連携し、市民ボランティア等の協力を得ながら積極的に読書の楽しさ・魅力を発信します。

- ・ハローブック事業の実施
- ・小学校・幼稚園等の保護者への「読書や絵本を読んであげる事の大切さ」の啓発活動
- ・小学校や幼稚園への巡回貸出
- ・幼稚園、保育所、子育て支援センターなどへの読み聞かせ事業の実施
- ・学校へのテーマ貸出・団体貸出
- ・学校へのブックトーク等の実施
- ・学校図書室への支援
- ・お話しボランティアをつなぐネットワークづくり



3 生涯学習の拠点として快適で魅力あるサービスを提供します。

(1) 様々な資料の収集・提供・管理

皆様の知的好奇心を満たすよう、様々な資料を収集・提供し、サービスの向上に努めます。

- ・見計らい選書、リスト選書
- ・統計やカウンター対応による利用者ニーズの分析
- ・リクエストの受付
- ・相互貸借の活用
- ・確実な利用管理と適切な蔵書管理

(2) 必要な情報の提供

生涯学習を支える施設として、調査・研究を支援し、市民生活に役立つ情報を提供します。

- ・レファレンスサービス、レフューラルサービスの実施
- ・インターネット利用サービスの提供
- ・ポスターやチラシ等による様々な情報の提供



(3) 快適な図書館環境の提供

安全・安心で安らぎと憩いの快適空間を提供します。

- ・館内照明修繕・外灯のLED化
- ・防煙垂れ幕修繕
- ・自動ドア修繕
- ・読み聞かせコーナーソファー布地張替え 等

学校給食
共同調理場

【子どもの心と体を支える魅力ある給食】

1 食育と地産地消を推進します。

- (1) 園、学校、保護者等と連携を図り、給食試食会参観と同時に栄養講話「食育について」を依頼に応じて実施し、家庭への食育指導を推進します。
- (2) 食材の購入にあたっては、できる限り地場産の食材を購入するように努め、地産地消を計画的・安定的に推進します。
- (3) 学校給食を「生きた教材」として活用できるように、献立づくりの工夫に努めます。
- (4) 保護者から申請のあったアレルギー対応食申請者に対して、保護者、学校、園、栄養教諭、栄養士との個別面談等により連携を図り、的確な対応食を実施します。



2 施設や設備の計画的な整備を推進します。

- (1) 浜岡・御前崎学校給食センターは建設から 30 年以上経過し老朽化も進んでいることから、施設の統合を計画的に実施します。
- (2) 調理場における施設、設備、食品の衛生管理、調理員の日常の衛生管理及び物資の納入から調理、配缶、配送に至るまで文部科学省が定める学校給食衛生管理基準に沿った対応ができるよう徹底します。
- (3) 学校や P T A と緊密に連携をとりながら、給食費の未納の解消に向けた対策を徹底します。



学校施設整備

【充実した教育環境の整備】

学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習・生活の場です。

そのため、安全安心で、これから時代に必要な教育環境の整備を図ります。

1 安全安心な教育環境の充実を図ります。

(1) 老朽化していく施設・設備を適正に維持管理します

学校施設の長寿命化に向けて、施設長寿命化計画を策定するとともに、子どもたちが安全安心に生活できる施設の維持管理に努めます。

また、特殊建築物等及び建築設備の調査を行い、是正の必要がある施設・設備については、速やかに改善を図ります。



第一小学校体育館外壁塗装工事(H29)

(2) 安全安心な教育環境の向上を図ります

学校施設は、子どもたちの学習・生活の場として教育活動の基盤となるものであり、より機能的な教育環境を整備していく必要があります。

平成 30 年度は、小学校のトイレ洋式化工事と特別教室への空気調和設備設置工事を実施し、快適で衛生的な施設環境の向上を図ります。

(3) 学校の防犯・防災対策を推進します

学校施設は、子どもたちの学習・生活の場であるとともに、地域住民にとってもスポーツ施設として利用され、避難所になっています。

防犯・防災対策として、通学路防犯灯の LED 化を進めます。

2 I C T 機器を活用した教育に必要となる教育環境を整備します。

(1) 教育の情報化を推進します

市内小中学校と教育委員会を結んだ教育ネットワークを活かし、情報教育（子どもたちの情報活用能力の育成）、教科指導における I C T （情報通信技術）の活用

(ICTを効果的に活用した分かりやすく深まる授業の実現等)、校務の情報化(ICTを活用した教職員の情報共有によるきめ細かな指導、校務の負担軽減等)を推進していきます。

(2) ICT機器の利活用により普通教室でのICT教育を促進します

全小中学校に導入された児童・生徒用のタブレット端末と、中学校教科書改訂に併せて全中学校の全学年に導入された8教科のデジタル教科書や小学校のデジタル教科書とを組み合わせた、ICT機器を活用する授業を促進し、子どもたちの情報活用能力を育成していきます。

(3) 老朽化した情報機器を適切に更新していきます

小中学校のパソコン教室用の情報機器について、児童・生徒が教室や体育館などでも使用できるタブレット型パソコンを導入し、パソコンなどの基本的な操作を身につけることや、情報手段を適切に活用すること、情報モラルを身につけることなど学習指導要領に見合った能力を取得できる情報教育環境を維持していきます。

3 小学校に太陽光発電設備を設置しエネルギー教育の環境を整備します。

(1) 太陽光発電設備を整備しエネルギー教育に活用します

国のエネルギー構造高度化・転換理解促進事業を利用して、小学校に太陽光発電設備・蓄電池を設置し、地産地消型のエネルギーを構築します。

また、児童・生徒が将来のエネルギーに対する適切な判断と行動をするための基礎を構築していくため、太陽光発電設備等を児童の教材としてエネルギー教育に活用していきます。

平成30年度は、御前崎小学校、浜岡東小学校に整備していきます。

4 浜岡中学校校舎の建替えを進めます。

(1) 浜岡中学校校舎のあるべき姿を検討します

浜岡中学校校舎は建築後60年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。安全で充実した教育環境の整備、及び学校基本目標である「光り輝く学校」に沿った改築を推進するため、実施設計を進め、工事着手を目指します。

資料

御前崎市青少年健全育成会議組織図

青少年問題の重要性を深く認識し、広く市民の総意を結集し、次代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的として、御前崎市青少年健全育成会議を設置しています。



公 民 館

- ① 公民館運営審議会委員 56名(8公民館)
- ② 公民館長・事務職員 16名(公民館長8名・事務職員8名)
- ③ 公民館の現況

公民館名	電話番号	区分	所在地	人口 4/1現在 (人)	敷地面積 (m ²)	建物延床面積 (m ²)	駐車場	建設年月
池新田公民館	0537 86-2200	地区館	池新田3262	9,295	5,167.30	1,496.55 (ホール含む)	100台	S60. 3 (H17. 3 増築)
高松公民館	0537 86-4949	地区館	門屋2060-2	3,407	3,738.27	1,297.01 (体育館含む)	90台	S62. 3
佐倉公民館	0537 86-2304	地区館	佐倉3617-1	4,823	4,380.00	1,464.02 (ホール含む)	60台	H20. 9
比木公民館	0537 86-3463	地区館	比木2836-5	1,537	3,437.66	550.80	90台	S60. 3
朝比奈公民館	0537 86-3365	地区館	上朝比奈2681-1	2,107	3,710.74	707.73	90台	S48. 12
新野公民館	0537 86-2024	地区館	新野789-1	1,571	9,336.00	1,507.74 (体育館含む)	89台	H15. 3
御前崎公民館	0548 63-3828	地区館	港6185-1	4,844	3,553.94	801.37	66台	S50. 4
白羽公民館	0548 63-3690	地区館	白羽5403-20	5,412	2,662.32	786.51	50台	H3. 2

御前崎市の文化財

1 国指定文化財

No.	種別	名称	所在地	所有者	指定年月日
1	天然記念物	白羽の風蝕礫产地	白羽6621-246他	横山彦平衛他	S18. 8. 24
2	天然記念物	御前崎のウミガメ及びその産卵地	御前崎海岸	—	S55. 3. 6

2 県指定文化財

No.	種別	名称	所在地	所有者	指定年月日	指定番号
1	名勝	桜ヶ池	佐倉5162	池宮神社	S29. 1. 30	第34号
2	彫刻	木造十一面観音立像(1軀)	御前崎4434	海福寺	S31. 10. 17	第118号
3	無形民俗文化財	桜ヶ池のお櫃納め	佐倉5162	お櫃納め保存会	S61. 12. 5	第538号
4	天然記念物	比木賀茂神社の社叢	比木2815	賀茂神社	H 9. 3. 17	第599号

3 市指定文化財

No.	種別	名称	所在地	所有者	指定年月日	指定番号
1	建造物	白羽神社本殿(入母屋造)	白羽3511	白羽神社	S44. 6. 25	第1号
2	建造物	駒形神社本殿(入母屋造)	御前崎937-1	駒形神社	S44. 6. 25	第2号
3	史跡	星の糞遺跡(823m ²)	白羽2179-1他	加藤英男他2名	S44. 6. 25	第3号
4	古文書	武田家朱印状(3通)	白羽3511	白羽神社	S45. 10. 15	第4号
5	彫刻	地蔵菩薩尊像(青銅製立像1軀)	白羽3105-1	増船寺	S45. 10. 15	第5号
6	天然記念物	いちょうの木(1本)	御前崎4434	海福寺	S48. 10. 18	第6号
7	彫刻	日光菩薩立像(1軀)・月光菩薩立像(1軀) 薬師如来立像(1軀)・十二神将立像(12軀)	白羽963	紅雲寺	S49. 9. 19	第7号
8	歴史資料	いもじいさんの碑(顕彰碑・宝篋印塔各1基)	御前崎4434	海福寺	S49. 9. 19	第8号
9	古文書	中山家文書(39通)	門屋952-1	中山貞雄	S52. 2. 28	第9号
10	古文書	本間家文書(15通)	池新田2979-17	本間家	S52. 2. 28	第10号
11	史跡	薩田ヶ谷横穴群	宮内1047-18	山本雅巳	S53. 9. 4	第11号
12	建造物	旧妙音庵薬師堂(附:薬師三尊・十二神将)	下朝比奈1739	旧妙音庵薬師堂保存会	S62. 10. 28	第12号
13	建造物	池宮神社本殿	佐倉5162	池宮神社	H 2. 5. 17	第13号
14	天然記念物	イスノキ群生林(十数本)	白羽3454-6	滝 朝夫	H 3. 11. 20	第14号
15	絵画	千羽の鶴(1点)	御前崎937-1	駒形神社	H 6. 1. 31	第16号
16	天然記念物	マキの木(1本)	白羽3511	白羽神社	H 6. 1. 31	第17号
17	彫刻	玄翁堂の木造十一面観音菩薩像 (立像1軀・座像1軀)	上朝比奈1030-2	玄翁堂の木造十一面観音菩薩像保存会	H10. 3. 27	第18号
18	彫刻	大日寺の大日如来座像(1軀)	下朝比奈605	大日寺大日如來保存会	H10. 3. 27	第19号
19	古文書	水野家文書(1通)	白羽6171-1	水野信幸	H10. 3. 27	第20号
20	歴史資料	御用提灯と収納箱(4点)	白羽5404-1	御前崎市	H11. 12. 1	第21号
21	有形民俗文化財	石造十一面観音菩薩像(附:石造三十三観音像)	御前崎5067-1	増船寺	H17. 1. 1	第22号
22	建造物	高松神社本殿(入母屋造)	門屋2068	高松神社	H19. 9. 25	第23号
23	歴史資料	旧朝比奈小学校の青い日の人形 (附:マーベル・フレンの切符)	白羽6171-1	御前崎市教育委員会	H20. 12. 19 附:H26. 5. 26	第24号
24	彫刻	岩地正八幡神社神像	下朝比奈239-2	岩地正八幡神社保存会	H27. 12. 25	第25号
25	建造物	岩地正八幡神社本殿	下朝比奈239-2	岩地正八幡神社保存会	H27. 12. 25	第26号
26	書跡	徳川慶喜揮毫の池宮神社扁額	佐倉5162	池宮神社	H28. 11. 25	第27号

4 市内主要遺跡

No.	遺跡名	時代	種別	所在地	遺跡の特徴
1	新野氏墓地	中世	墓地	新野宮田	伝新野左馬助親矩の墓。中世墓地と推測される。
2	天ヶ谷古墳	古墳	古墳	新野中西	御前崎市最大の大型円墳(高さ5.2m、基底径36.7m)。
3	天ヶ谷の城平 (高橋城跡)	中世・戦国	城館	新野中西	高橋氏関連の城を戦国時代に武田氏あるいは徳川氏が改修か。曲輪・土塁・掘切が良好に残存。
4	中西横穴群	古墳	横穴墓	新野中西	新野川流域を代表する横穴群(3群10基)。
5	中尾八幡遺跡	縄文・古墳・奈良	遺物散布地	新野中西	新野最古の磨製石斧が出土、新野川流域を代表する縄文時代遺跡。
6	南谷北横穴群	古墳	横穴墓	門屋南谷	門屋地区を代表する横穴群。
7	合戸村中遺跡	戦国	埋蔵錢出土地	合戸村中	北宋錢を主体とし、本邦初見の「至元通寶」を含む大量埋蔵錢出土地。
8	天王神社東遺跡	古墳・平安・鎌倉	集落	新野有ヶ谷	市内では数少ない古代(10世紀~12世紀)を主体とする集落跡。
9	八幡平城跡	中世・戦国	城館	新野有ヶ谷~篠ヶ谷	今川系新野氏関連の城跡を戦国時代に武田氏が改修か。
10	殿ノ平横穴群	古墳	横穴墓	新野篠ヶ谷	保存状態が良好な横穴群。幡室遺跡との関連が注目される。
11	幡室遺跡	弥生~奈良・鎌倉	集落跡	新野大明神	新野川流域を代表する大規模集落跡。古代においては、新野川流域の中枢であったと推測される。
12	西原遺跡	縄文	遺物散布地	上朝比奈奥原	御前崎市最古である縄文時代早期の異形局部磨製石器(トロトロ石器)出土地
13	山ヶ谷古墳	古墳	古墳	上朝比奈山ヶ谷	静岡県内で2点しか出土していない、古墳時代の馬具である三環鉢が出土した古墳。
14	小泉遺跡	縄文~鎌倉	集落跡	上朝比奈大代上・大代下	市内唯一の縄文時代の低湿地集落。縄文時代晚期前半の住居跡が3軒発見されている。
15	横舟西之谷遺跡	中世~戦国	埋蔵錢出土地	上朝比奈茶屋前	後漢の五銖錢から琉球の大世通寶にいたる古錢45種が約160貫(600Kg)出土した大量埋蔵錢出土地。
16	横舟城跡	中世~戦国	城館	上朝比奈藤ヶ谷	藤ヶ谷館(朝夷氏の居館跡)の詰城を、戦国時代に武田氏あるいは徳川氏が改修か。
17	朝夷氏墓地	平安~江戸	墓地	上朝比奈宮ヶ谷	伝朝夷三郎義秀の墓。12世紀~16世紀の藏骨器が出土。平安~江戸時代にかけての墓地と推測される。
18	朝比奈城山	中世~戦国	城館	下朝比奈 杉山	北麓には伝曾根屋敷跡が存在しており、戦国部将である曾根孫大夫長一の詰城と伝えられている。
19	南谷遺跡	弥生~中世	集落跡	下朝比奈 誰政・南谷	弥生~古墳時代前期の拠点集落。弥生時代住居跡が10軒発見され、土器・木製品・石器等が多量に出土。
20	比木城山	中世~戦国	城館	比木多良ヶ谷・別所	中世期の建物跡が発見された。比木氏の城館跡を戦国時代に武田氏あるいは徳川氏が改修か。
21	賀茂神社東遺跡	平安~鎌倉	遺物散布地	比木清水	平安~鎌倉時代の土器や陶器が出土。賀茂神社との関連が注目される遺跡である。
22	薩田ヶ谷横穴群	古墳	横穴墓	宮内 薩田ヶ谷	学史的遺跡。6基からなる筑川流域を代表する横穴群(市指定史跡)
23	勝佐墳墓群	鎌倉~室町	墓地	比木勝佐谷	12世紀末~14世紀前半頃の藏骨器(4点)が出土。市内最古級の火葬墓を含む墓地として注目される。
24	大陣原経塚	室町	経塚	比木勝佐谷	市内唯一の「金銅製六角形経筒」が出土。中世の信仰活動を顕著に示す古道として注目される。
25	大陣原遺跡	縄文・弥生・奈良	遺物散布地	比木勝佐谷	比木地区を代表する縄文時代遺跡。弥生時代の高位置の弥生時代遺跡としても注目される。
26	梶ヶ谷横穴群	古墳	横穴墓	比木西ノ谷	市内唯一の組合式箱式石棺出土。馬具や武器など貴重な金属製品が多量に出土。
27	星の糞遺跡	縄文	集落跡	白羽烏居原	白羽地区を代表する縄文時代集落跡。大量の縄文前期の土器や石器が出土(市指定史跡)。
28	上ノ城遺跡	古代・中世	官牧	白羽上ノ城	白羽官牧の比定地。
29	新谷遺跡	弥生	集落跡	白羽新谷	弥生時代後期初頭の土器や住居跡?が発見された遺跡で、白羽地区の弥生時代遺跡として注目される。

埋蔵文化財出張授業・資料貸出のご案内

御前崎市教育委員会社会教育課では、小・中学校や公民館などに訪問して、下記のような体験学習を中心としたカリキュラムを用意しています。

種類	内容	対象・定員	時間(期間)	費用
勾玉づくり体験	柔らかな石(滑石)で古代のアクセサリー勾玉を作ります。	【学校】 小学5年生以上 1クラス/回	2時間程度 (3時間程度)	材料費 1人 200円程度
		【公民館・団体等】 小学5年生～成人 約40人/回		
土器づくり体験	陶芸用の粘土を用いて縄文時代の土器製作技法である輪積み法により縄文土器を作ります。	【学校】 小学5年生以上 1クラス/回	3時間程度 (4時間程度)	材料費 1人 300円程度
		【公民館・団体等】 小学5年生～成人 約40人/回		
昔の火起こし体験	主に舞ぎり法による着火体験をします。	【学校】 小学5年生以上 1クラス/回	1時間程度 (1時間程度)	無料
		【公民館・団体等】 小学5年生～成人 約20人/回		
縄文土器の拓本と文様付け体験	遺跡から出土した縄文土器の破片の文様を墨によって和紙に写し取る体験と、油粘土に縄文土器の文様を付ける体験をします。	【学校】 小学5年生以上 1クラス/回	2時間程度 (3時間程度)	無料
		【公民館・団体等】 小学5年生～成人 約20人/回		
講座	写真や画像、実物資料を使って埋蔵文化財についての解説や、学校周辺や地区の遺跡などについて学習します。	【学校】 小学5年生以上 1クラス/回	1時間程度 (1時間程度)	無料
		【公民館・団体等】 小学5年生～成人 要相談		
出土資料貸出	縄文～鎌倉時代の遺跡から出土した土器や石器等の貸出をします。	【学校】 小学5年生～成人	2ヶ月以内	無料
		【公民館】 小学5年生～成人		

- ※ 勾玉づくりの材料は、社会教育課で販売しますが、在庫がない場合は販売元に注文してから納品まで1～2週間程度の猶予が必要です。
- ※ 土器づくりの材料の陶芸用粘土は、事前に購入していただく必要があります。
(購入する粘土の種類は相談させていただきます。)
- ※ 火起こしは、防火対策として屋外のスペースが必要となります。
- ※ 出土資料貸出は、施錠ができる教室等を用意して下さい。資料の搬出入・展示は、社会教育課職員が行います。
- ※ 土器づくりと火起こしなどそれぞれの種類を組み合わせて実施することも可能です。

対象・定員・時間等はあくまで目安です。お気軽にご相談ください。

申込み方法：電話にて受付いたします。日程については調整させていただきます。
受付時間 午前8時15分から午後5時00分(土・日・祝日・年末年始を除く)

- ※ 申し込みは受付順とし、受付後に依頼文を提出していただきます。なお、時期によっては他の業務の関係で受付できない場合もあります。

問合せ先：電話 0537-29-8735 FAX 0537-29-8737
担当：御前崎市教育委員会社会教育課 芸術文化係

(H.P.)

<http://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/shakyo/> (E-mail)shakyo@city.omaezaki.shizuoka.jp

平成30年度 御前崎市文化協会事業計画

月	役員会等	主催事業	後援事業			
			市立病院	清風園	市民ギャラリー	芸能他
4	企画運営委員会(9) 理事会(26)	わくわく文化講座	水墨画	芯書院	美術みさき会 遠州書道	囲碁大会(14)
5	企画運営委員会(15) 第4ブロック本部会(24)	総会(27)佐倉公民館 (さくらんぼホール)	水墨画	芯書院	美術みさき会 遠州書道	38回浜岡吹奏楽 団演奏会(13) 囲碁大会(26) 将棋大会(12)
6	企画運営委員会(19) 理事会(26) 芸能企画運営委員会(26) 第4ブロック理事会(21)	県文協総会 視察研修(10)	むつみ書道	ちぎり絵	小野書道 芯書院	カラオケ 発表会(10)
7		チャリティー文化展(22)	むつみ書道	ちぎり絵	小野書道 芯書院	将棋大会(14)
8	第4ブロック本部会(9) 理事会(23)		おまえざき俳句	日本画美絵の会	フォト御前崎 むつみ書道	きずなの会(26) 囲碁大会(18)
9	企画運営委員会(11) 第4ブロック本部会(7)	第4ブロック視察研修(26)	おまえざき俳句	日本画美絵の会	フォト御前崎 むつみ書道	将棋大会(8) カラオケ 発表会(30)
10	理事会(2) 第4ブロック本部会(19)		フォト御前崎	小野書道	日本画美絵の会 書道霞会 書道翌檜会	
11	企画運営委員会(20) 理事会(20)	御前崎市文化祭 芸能部門11/3(土)4(日) 展示部門 前期:10/30(火)~11/4(日) 後期:11/6(火)~11/11(日)	フォト御前崎	小野書道	日本画美絵の会 書道霞会 書道翌檜会	文化祭 将棋大会(10) 囲碁大会(17)
12			書道霞会 書道翌檜会	書道桜・静南	吊るし雛 はんなり会 おまえざき 俳句会	
1	本部会(8) 企画運営委員会(22) 理事会(22) 第4ブロック本部会(11)		書道霞会 書道翌檜会	書道桜・静南	吊るし雛 はんなり会 おまえざき 俳句会	新春 囲碁大会(19) 将棋大会(12)
2			美術みさき会	遠州書道	パッチワーク しゃりんばい	
3	企画運営委員会(19) 理事会(19) 第4ブロック本部会(7) 第4ブロック理事会(20)	文化協会作品展 前期:2/19(火)~2/24(日) 後期:2/26(火)~3/3(日)	美術みさき会	遠州書道	パッチワーク しゃりんばい	カラオケ 発表会(17)

平成30年度 スポーツ振興事業計画

期 日	事業内容	会 場	備 考
4月7日	スポーツ少年団入団式	市民会館	体育協会
4月28日	御前崎マリンスポーツクラブ総会	文化会館	マリンスポーツクラブ
4月26日	スポーツ委員会	市役所	スポーツ委員
5月28日	体育協会総会	研修センター	体育協会
6月3日	磯の生物ウォッキング&ビーチコーミング	日向子海岸	マリンスポーツクラブ
5月～6月	ソフトバレーボール教室	B & G 海洋センター 外	スポーツ推進委員
7月15日	マリンスポーツフェスタ	御前崎港マリーナ	マリンスポーツクラブ
7月22日	市スポーツ祭開会式	比木体育館	体育協会
7月22日	市スポーツ祭婦人バレー大会	B & G 海洋センター	体育協会
7月30日	三市交流スポーツ推進委員実技研修会	菊川市	スポーツ推進委員
7月	市内小学生海洋体験活動	御前崎港マリーナ他	マリンスポーツクラブ
7月	市スポーツ祭父親ソフトボール大会	市内各会場	体育協会
8月5日	ソフトバレーボール大会		スポーツ推進委員
8月	小中学生ヨット教室（全4回）	御前崎港マリーナ	社会教育課
10月28日	エンジョイスポーツ御前崎	浜岡総合運動場	社会教育課
11月4日	ママさんバレー大会	未定	社会教育課
11月11日	マリンパークマラソン	マリンパーク御前崎	体育協会
11月27日	市スポーツ祭グラウンドゴルフ大会	りんこうグラウンド	体育協会
12月1日	静岡県市町対抗駅伝競走大会	静岡市	社会教育課
未定	軽スポーツ大会	未定	スポーツ推進委員
1月27日	御前崎市駅伝大会	市内コース	体育協会
1月～2月	軽スポーツ教室	未定	スポーツ推進委員
未定	東海四県スポーツ推進委員研究大会		スポーツ推進委員
2月	綱引き大会	未定	スポーツ推進委員

御前崎市体育協会加盟種目・登録者推移表（平成23年度～平成30年度）

No.	専門部	登録数		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		団体	登録者	団体	登録者	団体	登録者	団体	登録者	団体	登録者
1	野球	22	555	21	484	21	474	20	468		
2	陸上	1	32	1	31	1	31	1	31		
3	柔道	1	25	1	28	1	18	1	18		
4	剣道	1	74	1	70	1	68	1	64		
5	バレーボール	12	140	11	132	11	137	11	138		
6	ソフトテニス	1	38	1	38	1	38	1	37		
7	ソフトボール	40	1,000	37	905	37	874	34	805		
8	空手道	1	10	1	10	1	578	1	10		
9	グラウンド・ゴルフ	1	591	1	603	1	22	1	554		
10	弓道	1	23	1	24	1	20	1	20		
11	硬式テニス	1	21	1	21	1	15	1	15		
12	少林寺拳法	1	15	1	15	—	—	1	15		
13	サッカー	—	—	1	20	1	21	1	19		
14	ゴルフ	—	—	—	—	—	—	—	—		
15	ゲートボール	—	—	—	—	1	10	—	—		
合計		83	2,524	79	2,381	79	2,306	75	2,194		

No.	専門部	登録数		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		団体	登録者	団体	登録者	団体	登録者	団体	登録者	団体	登録者
1	野球	19	486	19	453	19	459	19	468		
2	陸上	1	32	1	25	1	23	1	21		
3	柔道	1	18	1	18	1	17	1	19		
4	剣道	1	64	1	65	1	64	1	66		
5	バレーボール	13	171	12	153	12	156	11	145		
6	ソフトテニス	1	37	1	32	1	30	1	25		
7	ソフトボール	34	760	31	728	28	682	28	673		
8	空手道	1	10	1	10	1	10	1	10		
9	グラウンド・ゴルフ	1	498	1	451	1	452	1	432		
10	弓道	1	18	1	18	1	18	1	20		
11	硬式テニス	1	15	1	15	1	14	1	14		
12	少林寺拳法	1	15	1	15	1	15	1	15		
13	サッカー	1	19	1	25	1	23	1	22		
14	ゴルフ部	1	27	1	28	—	—	—	—		
合計		77	2,170	73	2,036	69	1,963	68	1,930		

平成30年4月1日現在

御前崎市スポーツ少年団加盟種目及び団員・指導者推移表（平成26年度～平成30年度）

No.	単位団	登録数				平成26年度				平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度			
		男	女	計	指導者	男	女	計	指導者	男	女	計	指導者	男	女	計	指導者	男	女	計	指導者	男	女	計	指導者
1	第一野球	35	1	36	5	35	1	36	5	29	1	30	6	29	1	30	6	27	1	28					
2	東野球	19	0	19	4	15	0	15	4	14	0	14	4	10	1	11	4	7	3	10					
3	北野球	11	3	14	5	10	1	11	5	11	0	11	3	12	0	12	3	14	1	15					
4	ブレーブス	30	0	30	3	31	2	33	3	27	2	29	4	23	3	26	4	25	3	28					
5	第一バレー	0	18	18	6	9	17	17	4	0	10	10	4	0	15	15	4	0	12	12					
6	東バレー	1	18	19	4	0	16	16	5	0	14	14	5	0	20	20	7	0	23	23					
7	御前崎バレー	0	27	27	5	1	23	24	4	0	20	20	4	0	31	31	4	0	25	25					
8	キッズバレー	9	3	12	3	11	3	14	4	9	2	11	5	9	1	10	2	9	1	10					
9	黒潮サッカー	69	1	70	8	71	1	72	9	81	1	82	11	74	0	74	10	63	4	67					
10	アレグリア	58	0	58	7	58	0	58	8	43	0	43	8	36	0	36	8	26	2	28					
11	白羽サッカー	40	5	45	6	38	4	42	7	37	6	43	7	35	6	41	9	29	8	37					
12	ミニバス男子	10	0	10	5	10	0	10	5	12	0	12	5	14	0	14	4	12	0	12					
13	ミニバス女子	休部				休部				休部				休部				休部				休部			
14	オーシャンズミニバス	23	23	46	4	21	16	37	4	24	24	48	5	32	18	50	4	36	24	60					
15	浜岡剣道	13	7	20	7	7	6	13	7	7	6	13	6	4	1	5	5	2	0	2					
16	御前崎剣道	6	4	10	3	13	6	19	3	11	4	15	3	7	3	10	2	4	2	6					
17	黒潮柔道	9	1	10	10	10	2	12	10	9	2	11	10	16	5	21	7	14	3	17					
18	正剛黒潮空手道	6	6	12	3	9	5	14	3	11	4	15	4	9	5	14	4	6	4	10					
19	空手道千唐会西	9	7	16	4	6	7	13	4	3	9	12	4	6	6	12	4	5	4	9					
20	鳳志館空手道	14	14	28	3	10	16	26	3	14	19	33	6	16	14	30	3	15	13	28					
21	御前崎ソフト	0	4	4	2	休部				休部															
合計		362	142	504	97	356	126	482	97	342	124	466	104	332	130	462	94	294	133	427	0				

※平成30年度は4月1日現在登録数

	種目	団体数	団体名
1	野球	4	黒潮野球、黒潮東野球、黒潮北野球、御前崎ブレーブス
2	バレー・ボーラー	4	黒潮第一バレー、黒潮東バレー、御前崎バレー、キッズバレー
3	サッカー	3	黒潮サッカー、黒潮サッカーアレグリア、白羽サッカー
4	バスケットボール	3	黒潮ミニバス男子、黒潮ミニバス女子(H26～休部)、黒潮オーシャンズミニバス
5	剣道	2	黒潮浜岡剣道、御前崎黒潮剣道
6	柔道	1	黒潮柔道
7	空手道	3	正剛黒潮空手道、空手道千唐会西、鳳志館空手道
8	ソフトボール	1	御前崎ソフトボール(H27～休部)
計		21	

公益財団法人御前崎市振興公社 管理施設・組織

・御前崎市民プール（すいすいパークふるる）

所在 地	御前崎市宮内 1581 番地の 1	Tel 0537-63-0195
休 館 日	毎週月曜日 (7・8月は無休)、年末年始 (12月 28 日～1月 4 日)	
開館時間	10:00～21:00 (7・8月は 9:30～21:00)	
施設概要	屋外プール 流水プール 1周 82.5m 幅 5m 深さ 1.0m ウォータースライダー 2基 (高) 高さ 9.5m 滑走距離 82.2m (低) 高さ 6.6m 滑走距離 56.1m 渚プール (子供スライダー付) 深さ 0.3m 子供プール 深さ 0.5m 屋内プール 25m プール 6 コース 深さ 1.0m～1.2m リラクゼーションプール 深さ 1.2m 子供プール 深さ 0.5m トレーニングルーム 筋力トレーニングマシン 11 台 有酸素トレーニングマシン 22 台	
会議室	15 席	
和室	35 畳	
浴室	サウナ、露天風呂	

・浜岡総合運動場

所 在 地	御前崎市池新田 444 番地	Tel 0537-85-2201
休 場 日	毎週月曜日、年末年始 (12月 28 日～1月 4 日)	
開場時間	8:00～21:30	
施設概要	(野球場) 面積 16,200 m ² 照明 6 基 (1 基あたり 24 灯) 地上 28.2m、 バッテリー間 1,200 L x 内野 800 L x 外野 300 L x 規模 両翼 95m、センター 118m 収容能力 内野 3,000 人 外野 3,000 人 合計 6,000 人 管理施設 事務室、会議室、本部室、放送室、医務室、記者室 (陸上競技場) 面積 23,200 m ² 照明 4 基 (1 基あたり 16 灯) 仕様 トラック 全天候型ウレタン舗装、 1周 400m 7 コース (直線 8 コース) フィールド 天然芝 108m × 65.5m	

(テニスコート)

面積 2,900 m²
照明 18基 (マルチハロゲン灯 1,000W×30灯)
仕様 砂入り人工芝コート4面 (透水型)

(多目的広場)

面積 24,270 m²
種別 サッカー場1面 ソフトボール場2面
グートボール場5面

・御前崎市民会館

所在地 御前崎市池新田5585番地 Tel 0537-85-1110
休館日 毎週月曜日 (祝日の場合翌日)、年末年始 (12月28日～1月4日)
開館時間 9:00～22:00
施設概要 構造・規模 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階
延床面積 2,689.15 m²
1階 客席697席、車椅子用スペース6席、ロビー、ホワイエ、控室1・2、事務室
多目的トイレ、シャワー室
2階、3階 控室3、音響調整室、照明操作室、映写室、投光室
別館1、2階 倉庫、控室(和室)、リハーサル室
その他設備 音響反射板(昇降式)

・御前崎市B&G海洋センター

所在地 御前崎市御前崎46番地の30 Tel 0548-63-3133
休館日 每週月曜日、祝日 (日曜日を除く)、年末年始 (12月28日～1月4日)
開館時間 9:00～21:30
施設概要 第一体育館 バレーボールコート2面、バスケットコート1面
第二体育館 剣道場、柔道場
会議室 20席
駐車場 40台
プール 25m×6コース、幼児用 10m×6m

・御前崎運動場

所在地 御前崎市白羽7174番地
休場日 每週月曜日、年末年始 (12月28日～1月4日)
開場時間 8:00～21:30
施設概要 (野球場)
規模 両翼92m、センター116m
施設 バックスクリーン、スコアボード
照明設備 6基 (内野750Lx、外野400Lx)

(陸上競技場)

規模 110m×70m、ソフト場 2面、夜間照明 4基

(テニスコート)

仕様 砂入り人工芝 3面、照明設備 4基 (300Lx)

(その他施設)

管理棟 1棟、ジョギングコース (3コース)

・御前崎市文化会館

所在地 御前崎市白羽 5404 番地の1 Tel. 0548-63-6805

休館日 毎週月曜日 (祝日の場合翌日)、年末年始 (12月28日～1月4日)

開館時間 9:00～22:00

施設概要 構造・規模 建床面積 2,003.594 m²

延床面積 2,708.764 m²

客席 500席

1階 管理室・図書室・館長室、和室・控室×3

練習室・ロビー・ホワイエ

2階 和室・創作室・大研修室・小研修室・ホワイエ

3階 音響調整室・映写室・照明操作室

・組織

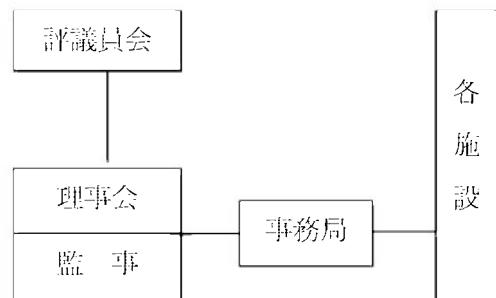
役員・職員 (事務局)

評議員 6名

理事 6名

監事 2名

職員 11名



スクラム御前崎 平成30年度版

平成30年6月発行

編集・発行 御前崎市教育委員会

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田5585番地

T E L 教育総務課 0537 - 29 - 8733

学校教育課 - 8734

社会教育課 - 8735